滿洲日報

十二月廿二日發行

久保田製版所 大連武藏町六十六番 電話八六三一番

我主張貫徹か脱退か 來春早々大勢決せん

修正を要求せる三重點

【ジュネーヴ廿一日發】聯盟事務次長杉村陽太郎博士は廿一日午前十時半ドラモンド事務總長を訪ひ、十九國委員會の決議案に對する日本の修正案に關し東京政府から其後到着した詳細なる説明書全部を傳達し、結局**聯盟が讓って修正案通り承認するか、又は日本が脱退するかの二つの外に途なき所以を強調**して日本と聯盟のためのみならず極東平和、激いては世界平和のために努力を繼續されんことを希望すと述べ、之に對しドラモンド總長は退引ならぬ破れ途が迫つて居ることを茲で明かに自覺し、沈痛な面持を以つて熟考を約し、正午會見を終つたが、問題の重點は次の如き三項目にあり、それに對する**贊否の態度は恐らく一月中には略見當がつくに至るべく**、若し聯盟が歩み寄れば其後は長い技術的折衝が續くのみとなるべく、會議の大勢は來春早々この點につき聯盟が右するか左するかで決せられる形勢である

一、決議案第四項の**和協委員會の任務をして兩當事國間の商議開始を容易ならしむることを以つて目的たらしめ**、且つこの努力の基礎はリットン報告第九章の内第七、第八項を除きたるものを以つてし、而も現實と一致するものたることを要す

一、第二決議案の調査團への感謝決議中「公平なる業績」とあるを「努力せる業績」と改めること

一、起草委員會作成の理由書の終りにある**滿洲の現政體否認の語句を避けること**

委員の任務權限問題

帝國は絶對に讓歩し得ず

【東京二十二日發】國際聯盟の和協委員會案に關し我政府は委員會の任務權限問題については決裂を賭しても讓り得ずとして居り、若し又聯盟が我主張を容れるとすれば、支那側は猛烈に反對すること明白で、この儘に推移すれば聯盟は第十五條三項に依る和協を斷念して遂に同十四項により總會通牛

歟をもつて聯盟としての勸告を表明せる一方的報告書を公表し、當該國の輿論の壓迫を加へるの處置に出るやも知れず、一月十六日再開後の形勢は極めて注目すべきものあるが、右に對し外務當局の一部は左の如く見て居る

滿洲國承認及び直接交渉の我主張は如何なる壓迫を受くるも斷じて讓り得ざる帝國政府の根本原則であるから、聯盟の態度が變更されざる限り我國對聯盟の問題はうまく行く譯は無い、若し聯盟が第十五條第四項に行かうといふなら行かせるがよい、聯盟がどんな一方的報告を公表しやうと日本は受諾出來ぬと突つ撥ねばよい、新たなる戰鬪状態に入らぬ限り聯盟にはそれ以上の處置は講ぜられず寧ろそれで聯盟は日支問題から手を引くことになるであらう

外蒙の赤衛軍司令官 蒙古獨立を宣言

勞農に反抗し赤系驅逐

【東京廿二日發】ハルビン發某所着報、外蒙に在る赤衛軍司令官クインは突如蒙古獨立を宣言し、兵亂を起し、庫倫の兵權を掌握し赤系分子を驅逐しソウエート・ロシアは蒙古から手を引けと反抗して立つた、之がため庫倫から逃亡した赤系分子はモスクワ政府に應援を電請したモスクワ政府は恐慌を呈してゐる

滿洲國の獨立をフランスは理解

時期が來れば承認するだらう

佛實業團代表ド氏談

フランス財團が新興滿洲國に對し幾多の興味を持ち大投資をなすべく諸般の準備が進められ世界人の視聽を集めてゐるが、廿二日入港のあめりか丸でフランス實業團を代表して東洋通として知られてゐるビー・イー・ドウリル氏、ポール・グレゴリー氏、エルコレツキ氏が來滿した、一行はシベリア鐵路經由滿洲里より哈爾賓を經東京に到り、

わが外務、軍部その他關係各方面並に一流名士と會見親く意見を交換したものだが、ドウリル氏は流暢な日本語で語る

シベリア鐵道が色々な故障で運れて結局こちらに來るのが十日あまり遲れた、自分は日本とは特に關係が深く、日露戰爭當時日本に來たのだ、その時の記憶によるさ自分は狹いレールの列車で朝鮮を通つて煙硝の匂ひの殘つてゐる奉天に行つた事がある

大連には 五年前に來た、その時今ジュネーヴで貴國民の信望を一身にあつめてゐる松岡全權にお會ひした、日本は代表として事情に明るい消息通の松岡氏を總會に送つた事は成功だ、聯盟における日本の行動は松岡氏の努力によつて成功するだらう、滿洲國の獨立に對しては殆ど全世界人が注目してゐるが、結局はこれをどんなに健全に育て、ゆくかにあると思ふ、滿洲

所何と云つても立場上他國に率先して承認するわけに行くまいが、時期と機會がよければいつでもそこまで話は進展すると思ふ、東洋に關する諸般の事情は全世界が注目してゐるところで自分などでも常にラヂオを通じ日本の輿論を聽いてゐる、今度こちらに來た目的は全く滿洲國へのお使ひが目的で、何によらず色々見聞を確かにして行くつもりだ、

投資問題 は自分達が一度本國に歸つてから具體化する問題だと思ふ、滿洲には約一ケ月居る、主に新京に行つて滿洲國の要人達に出來るだけお會ひしたいと考へる、南支におけるフランスの立場を諒解して頂くと同時に我々は滿洲國に對する貴國の立場もよく理解出來るつもりだ、自分達は一度本國に歸り來年の七月頃再度こちらに來る、その時は各方面の一流人士が多數一しよに視察に來るやうな運びとならう

國獨立の事實に對しては最早何等文句をいふ理由はない、フランス政府は勿論國民は滿洲國の**獨立に對**して好意を持つてゐる、聯盟なぞで色々ゴタ／＼してゐるが、フランスの肚は極まつてゐる筈だ、たゞ殘されたのは時期の問題である、目下の

(寫眞は一行、中央ドウリル氏と同氏のサイン)

一行の日程

ヤマトホテルに少憩したフランス實業團代表ドウリル氏一行は直に滿鐵を訪問林總裁と面談の上經濟調査會、市内の油房、滿電發電所等を視察し二十三日午前十一時旅順に關東廳を訪問し廿四日はとで奉天に向ひ途中鞍山に下車鞍山製鐵所を視察の上奉天一泊その間撫順炭礦を視察して新京に向ふ筈

一行は上陸と共に滿洲國政府外交部歐美科長林景仁氏、大使館の桝谷書記官等の出迎へを受けヤマトホテルに投宿した

小國行動對策

滿洲國外交部にて講究

チエツコその他の滿洲國不承認決議案は撤回されたが、聯盟の空氣は依然險惡で滿洲國外交部では重大決意し之が對策を協議してゐるが、殊に事變前滿洲國貿易上關係深きチエツコが、斯かる行動に出でた事は新國家存在を無視せるものと解されるので、近く對小國の具體案を作成する事となつた【新京發】

日本代表部 一先づ閉鎖

【ジュネーヴ二十一日發】日本代表部と聯盟側との仲介役たる杉村次長は二十一日午前十時半ドラモンド氏と本年最後の會見を行ひ、政府よりの新訓令の趣旨を傳へて懇談、兎も角これで折衝は打切りとなつた、ドラモンド氏は二十一日夜スキーのため山へ行き一月二三日頃までジニネーヴを離れる事になるので、日支問題はそれまで預りといふ形である、一月に入つても折衝が開始されるのは早くて五日と觀られてゐるが、十日頃はイーマンス議長も來壽するとの事である右の結果代表部も二十二日で一先づ閉鎖した

對日七案を原則として可決

三中全會本會議で

【南京二十一日發】第三次中央全體會議四日目の本會議は二十一日午前九時より開會、王正廷の膠濟鐵路買收案、伍朝樞の抗日案、朱霽青の義勇軍後援案、廣東派の積極抗日準備案等對日七案を原則として通過し政府をしてその實を擧げしめることに決定した

反駁的回答手交

山海關事件の抗議に

支那の對日方針

經濟絶交? 失地回復?

(上)

聯盟會議の了るまで不確定

滿洲事變後に於ける南京政府の對日政策は混沌として未だ決定してゐない、目下南京に開催されてゐる第三次中央委員會議では對日問題に關し何等かの討議は勿論なされるであらうがなるべく滿洲と日支の係爭を避け、國際聯盟の歸向、米國の態度が判明するまでは確定的決定を差控へるであらう。ただ一部論者間に熱河を中心とする河北問題對策が注目されてゐる

關係上、熱河に對しては政府は實力と軍費の補給計畫を樹て河北の保全を期して民衆を後楯にする等々の決定はあり得べきことゝ見られる。

支那政府は無力であつて常に自己中心に動く各黨派、民衆の無責任なる輿論に左顧右眄するの已むを得ない現状にあるから國家本位の政策を遂行するに種々の困難が

伴ふ。民衆の對日政策は「經濟絶交」と「失地回復」のそれであり政治家としても經濟絶交はその本來の政策であつたから今更民衆運動を抑壓し得ない、孰れの政治家も内心は兎も角として表面は對日

漢口の排日風潮

在留邦人に對する暴行頻發

普通學堂長會議

外相、松岡代表に謝電

うらる丸の船客

舊政權の債務

第一期分を支拂

廿六日迄に五十萬圓

滿洲國政府は舊東北政權時代の内外債務を支拂ふべきにこれが辦法を決定したが財政部生松主計科長は最近奉天に來り三日間に亘つて日本側の債權につき調査した結果、愈々第一期分として約五十萬圓を支拂ふことゝなつた、依つて二十二日朝奉天總領事館において債權者一同の參集を求め米澤一等書記官よりこれを詳細説明し廿六日までに右第一期分の五十萬圓を支拂ふことになつた日本側の債權額は約四百萬圓にしてそのうちの三割五分卽ち約百五十萬圓は現金をもつて大同元年度において支拂はれる筈で今次支拂はれる約五十萬圓はこのうちの第一期分である、なほは本側の主なる債權は、滿合ハガネ、神戸の高尾鐵工所、大連の大信洋行及び滿鐵等である、なほ滿洲國政府においては舊債務は内外人を問はず一律平等に償還すべき方針であることは既報の通りであるが今回日本側だけを先にしたのは滿洲國側で調査の結果日本側債權者のものと確實な債權と認めたからで以上の分は日本が滿洲國を率先承認したる關係等によるものである【奉天電話】

奉天省の明年度豫算

故ル氏未亡人歡迎

滿蒙の戰慄

直木三十五作

淺枝次朗畫

(181)

歡呼の嵐に 多門中將の離連

けさ「はと」で遼陽へ

滿洲事變以來偉大なる武勲を樹て、軍官民と訣別のため來連した多門二師團長多門二郎中將は二十一日旅順及大連に於てそれぞれ盛大な訣別宴を開催、閣下部隊に對する內市官民の援助に對し懇篤な謝辭を述べ訣別の挨拶をなすところあつたが愈々晴れの凱旋の途に就くため二十二日午前九時發「はと」號で駐御地遼陽へ向ふことゝなり同八時五十分滿鐵差廻しの自動車に高木副官と同乘遼東ホテルを出發大連驛に向つたが驛には將軍の凱旋を見送らんと蝟集した群衆は無慮數千プラットホームから驛前に溢れ手に手に日章旗を打ち振り待ち受けたが、やがて將軍の自動車が驛に到着するや一齊に起る萬歲、萬歲の歡呼の中に自動車を降りた將軍は見送の林滿鐵總裁、山西理事、羽田鐵道部長、郡社員會幹事長、岡野市長代理、日下內務局長、永井民政署長、石井大連署長、森本地方法院長、高柳中將等と挨拶を交し稻川大連驛長の先導で高木副官、木村通譯官を從へてプラットホームに集まる市內各小學校、中等學校、女學校の生徒代表、時局後援會、在鄉軍人分會その他團體一般見送人の間をまたも起る萬歲の歡呼裡に一々擧手の禮を返しつゝ一等展望車に乘車し、正九時出發の信號と共に將軍は「皆樣永いこと色々お世話になりました有り難うございます」の一言を殘して三度起る萬歲の聲の中を列車は靜かに遼陽に向け出發した、なほ將軍は一應遼陽に歸り歸還の諸準備を整へ更に來る三十日遼陽出發新義州經由一路仙臺の原隊に向け凱旋の豫定である【寫眞はけさ驛頭で】

索倫兵團と蒙古兵が 見事興安嶺突破

九日目に海拉爾到着

興安省蒙古軍約五百は本間隊長の指揮をもつてわが索倫兵團とともに興安嶺西北ハロンアルシャン方面に出動し蘇炳文軍敗殘兵の熱河方面に逃走する退路を遮斷せんとして去る十二日索倫を出發し酷寒零下四十度の山岳地帶と沙漠地帶とを追擊中一時行方不明の噂を傳へられてゐたが途中所々にて敗殘兵と遭遇悉くこれを擊破して二十日午後四時海拉爾に到着した【新京電話】

及川隊長の軍刀は 二つに折れる

血路を開いて大奮戰

及川〇隊は公安隊及び自警團四百八十名と共に十二日夜から十八日拂曉にわたり優勢なる敵に對し關門山附近において孤軍奮鬪中の長岡〇隊主力當面の敵の側背を攻擊するため關門山西方約一里の濟塔子に進出したところ約三百の敵と遭遇し直ちにこれを擊退して關門山附近の敵主力の側背を衝かんとして前進中突如周圍の高地に潛伏してゐた約二千五百の劉景文匪の主力と衝突十八日夕刻まで數十倍に垂んとする敵匪と相對し全く一騎當千の勢ひをもつて縱橫無盡に敵を斬りまくり多大の損害を與へ夜に入るや枝隊の主力をあげて一方に血路を開き敵の重圍を突破し十九日午後七時先づ柝木城に集結し友軍の增援を得て更に攻擊前進の準備中である、右戰鬪において及川〇隊長の軍刀は二つに折れ刀身はささらのやうになつてゐるがそれは當時の激戰中における獅子奮迅の活動を物語るものである敵は多數の死傷者を出し東方關門山に逃亡したがわが軍は戰死約五十、負傷三名を出した【新京電話】

新京の故于冲漢氏追悼會

寫眞は祭文を朗讀する武藤全權

海上嚴重見張

三角地帶討伐に協力中のわが海軍及び關東廳警察隊は討伐開始以來吹き荒ぶ海路の寒風を冒して日夜ぶつ通しに海上の見張り警戒に服してゐるが安東大孤山一帶に亘り出入する戎克を一々捕へて點檢し一名の匪賊も海上より脫出するを許さないが二十一日よりの寒氣甚だしく海上凍結をはじめ嚴寒が二三日續けば最早戎克の海上交通は杜絕するにいたるであらう、なほ今日までの點檢中匪賊の逃亡した[illegible]

坂本將軍入京

昨秋事變突發以來各地に轉戰滿洲國平和建設に多大の功績を遺した多門〇團はいよいよ三角地帶討伐終了後坂本〇團と交替內地へ凱旋することになるがこれに先だち坂本〇團長は二十二日副官帶同午前八時來京し武藤軍司令官その他關係方面に新任の挨拶を爲すところあつた【新京電話】

僅か十二名で 柝木城歸還

弔ひ合戰に再び出動

劉景文匪と交戰一時その消息を絕つた長岡〇隊の及川枝隊が十九日柝木城に引揚げ報告なかれて負傷兵を送還し武器の補給をなすべく同地に集結したがこの壯烈な戰鬪に十七名の戰死者と八名の負傷者を出しこのほか行方不明のもの數名に及び四十三名のうち歸來したもの及川中尉以下僅かに十二名に過ぎないが復讐の念に燃ゆる同枝隊は海城より補給された食糧に四日分の空腹を充たし悲壯な決意の下に二十一日補充部隊の到着とゝもに二十二日早朝再び戰友の弔ひ合戰に出動した【海城電話】

學良の積極的行動 熱河省境戰雲漲る

奉山線進擊の準備中

【錦州廿一日發】國際聯盟に見切りをつけた張學良は愈々一身の保全を圖るべく積極的行動を開始し着々對日滿戰備を整へ且つ麾下の精銳第一旅王以哲軍を奉山線に集結第二旅黃顯聲軍を關營通遼方面に進出せしめる密命を發し既に王以哲の命により何柱國前敵總司令は部下を指揮して奉山線進擊の準備中である、斯くて錦西熱河省境は俄然戰雲漲るに至つた

囊中の敵匪に 最後が迫る

わが軍の追擊愈々急

黃花甸附近における劉景文匪の討伐はその後着々進捗しつゝあり長岡隊長戰死後小林中尉は隊長の弔ひ合戰をなすべく同隊の主力を指揮して逃げる敵を急追し十八日孫家溝子を占領してゐた敵を攻擊してこれを擊破し同夜更に夜襲を決行して遂に敵を敗走せしめた、敵の遺棄死體四十、わが軍は負傷者二名を出したのみである、しかして長島枝隊は十九日午後五時黃花甸に進出し二十日早朝より砲を有する五六百の敵を攻擊し逐次これを黃花甸南方に壓迫し交戰十數時間夕刻これを悉く擊退し更に追擊掃蕩中である、敵は死體を六十三遺棄して敗走しわが軍は負傷者五名である、また安奉線滿鐵本線兩方面より急進中であるわが縱隊は二十一日黃花甸附近に集結を了し關門山附近一帶に逼入潛伏中の敵匪約二千五百を一擧に殲滅すべく既に彼等の退路を悉く扼守したので囊中の敵匪を殲滅し得るのも今明日中の見込みである【新京電話】

板倉機の社葬

【東京二十二日發】去る十月中旬磯子山方面に不時着し匪賊の兇手に斃れた日本航空輸送會社の板倉飛行士岩村機關士佐山地上勤務員三者の社葬は二十二日午前十時半から十一時半迄芝の飛行會館で執行

歐亞連絡の 直通列車が復活

二十九日から正式に

去る九月十三日以後杜絕の狀態にあつた歐亞連絡直通列車は來る二十九日より正式復活する旨蘇聯交通人民委員會から通知するところあつたが、滿鐵本社にも二十二日左の入電があつた、週三回ネゴレーロエ（ソウエートとポーランドとの國境）發滿洲里向（月、水、土）および週二回ネゴレーロエ發滿洲里向（水、金）の歐亞連絡は從前のダイヤに依り復活滿洲里向第一回直通列車ネゴレーロエを十二月二十一日發車せしむ、滿洲里發第一回ネゴレーロエ向列車は十二月二十九日發車せしむ、よつてその日より滿洲里經由歐亞連絡は復活する

歲の瀨につけこむ 奸商を取締る

勝手な値上げは嚴罰

師走を目がけて爲替や銀高を理由に諸物價漲騰の嵐が吹き廻り市民生活をおびやかすに至つてゐるが中には實際に周圍の事情から値上げ必要なきものまでが歲暮の購買力旺盛につけ込んで値上げを行ひ暴利を占めてゐる奸商あり大連署保安係では一齊に暴利取締を行ふこととなり、各派出所に命じ監督の目を放つてゐる、關東州には暴利取締令は施行されてゐないがこの精神に準じ發見次第警察犯處罰令によつて嚴重處分する方針である

貞操を死守した 夫人を慘殺と認定

櫻花臺四人殺し死刑

市內櫻花臺滿鐵社員柴田嘉雄氏夫人きし（三）と愛兒三名を慘殺した同家のボーイ宮懋勝（一九）にかゝる殺人事件の公判は廿二日午前十時大連地方法院長島裁判長係り開廷犯行動機に關し被告は檢察局及び公判廷でも靴下修理が下手だといつて夫人に叱責されたのが發端であると申立て徹頭徹尾痴情關係を否認してゐたが長島裁判長の判決理由に「被告が夫人に對し猥しき振舞ひを示し夫人に拒絕され、ひどく叱責され云々」の認定によつて痴情關係を認め被告に對し死刑の判決を言渡した、これで被害者夫人は死を以て貞操を守つたことが立證されたわけであるが被告は死刑の判決を言渡されるや强て覺悟をしてゐたものか比較的冷靜な態度で「服罪したら何日位で死刑執行となりますか」と問ひ裁判長から「それは判らぬ」と云はれてしぼしぼと退廷した

盛んに建設さる 機械氷の氷滑場

林田學主事の土產話

滿洲體育協會主事林田學氏は去る十、十一兩日東京丸の內ホテルにおいて開催された日本陸上競技聯盟代議委員會に出席の上二十二日入港のあめりか丸で歸連したが同氏は語る

今度の會議はオリムピックに對する八ケ年計畫及び日本學生陸上競技聯合さ合併のための規約改正等の重大なる會議であつたので各地方團體の代議委員は非常な緊張で出席し、議論百出で午後一時から開始して夜中の一時半に終了さ言ふ樣な始末だつた、結局八ケ年計畫は準備委員に投げて初志を貫徹することゝなつた、また學聯との合併は日本陸上競技界を統制するためには是非實現することを望み種々奔走の結果雙方より交涉委員を選げて圓滿な交涉をなすことになつた、會議終了後日光に新設されたリンクの見學に行つたが實に理想的なリンクだつた、歸途大阪に立ち寄り朝日會館、歌舞伎座等の機械氷のリンクを見學したがこの種のリンク建設が各所で計畫されて居るさのことだから、氷に惠まれて居なかつた內地も益々盛んになることと思ふ

名畫色紙を贈呈

橫山大觀、竹內栖鳳、川合玉堂、鏑木淸方、伊東深水、榊原紫峰氏等日本畫壇第一流の大畫伯揮毫の色紙六枚を講談俱樂部新年號の附錄として贈呈、之丈でも二三圓の價打です！

伏見宮御邸內 溫室から發火

【東京二十二日發】二十一日午後八時十二分麴町區紀尾井町西伏見宮殿下御邸內溫室より發火し麴町署より消防自動車ポンプ馳付け消火に努めた結果溫室の一部を燒き同二十二分鎭火した御本邸は發火場所より離れ居たるため御無事であつた

石炭液化の 試驗室

けふ落成式

滿鐵明年度事業中、重要なるものゝ一つとして內外の注目を惹いてゐる中央試驗所の石炭液化は、既に本年度中に追加豫算をとり試驗所內に建物の建設に着手してゐたが、いよいよ竣成したので二十二日午前十時より落成式を行つた

同試驗室の試驗法は高溫高壓の下に撫順炭を處理しこれに水素を添加して特殊の觸媒の作用で石油となす方法なので、高壓實驗室を必要とし、新試驗室の主要なる部分をなしてゐる、滿鐵では從來より燃料課において各種の液化試驗を行つてゐたが、これらはすべて明年一月中々新試驗室に移して正式の試驗に取掛る筈である

掛員としては日本燃料界の泰斗たる栗原所長の監督下に阿部、田中の兩係員が主として當ることになつてゐる（寫眞は落成した試驗室）

會員組織の麻雀俱樂部取締

大連署保安係では近く十餘軒の新規麻雀俱樂部を許可するが、これと同時に從來屆出だけで開設出來た會員組織の麻雀俱樂部を許可主義に改め、既設のものに對しては改めて許可をとらせ、之が手續をおこたる者は廢業を命ずることゝなつた

この方針は營業麻雀俱樂部に對する保護政策であつて、殊に會員組織といふ屆出でその實營利的な業態をなしてゐるものが多數あり弊害著しきものがある爲である

古莊少將歸京

さきに陸路來滿し新京において武藤全權を始め各軍部關係者と會見軍の連絡を兼ねて滿洲の視察中であつた參謀本部第一部長古莊幹郞少將は副官堀場參謀等を帶同二十二日午前十時出帆ばいかる丸にて歸國の途についた、埠頭には林滿鐵總裁山內、山崎兩理事、永井民政署長を始め多數の見送りがあつた、同少將は東京を出發の際豫想したより急速に治安の回復しつゝあるのを見て驚いた、この分なら全滿の治安維持の確立も近き將來にあると思つた

小川市長上京

大連市長小川順之助氏は明年市主催で開催する滿洲大博覽會の出品勸誘並びにこれが說明方々二十二日出帆ばいかる丸で東京に向つたが、市長は主として東京、名古屋、金澤、大阪方面を廻り途中總督府並に朝鮮の京城、新義州にも立寄り總督府側と重要な打合せをなし一月中旬頃歸連の豫定である

森本醫院盜難

二十一日午後六時三十分ごろ市內大山通六四番地耳鼻咽喉科森本醫院の藥局室へ何者か忍び入り現金百圓と印鑑及び書類入りの手提金庫を持つて逃走した事件があつた同時刻には患者も居らず不思議な事件とされてゐる

山之內氏告別式

【東京廿二日發】山之內一次氏の告別式は廿三日午後二時より三時迄靑山齋場で神式により執行する

赤岩四段來連

日本棋院四段赤岩嘉平氏はこの程京城より來連したが岡崎四段、淸水三段等友人の勸めにより當分市內滿鐵社員俱樂部その他圍碁同好の士間に出張稽古をなすことゝなつた

西崗街火事

廿二日午前八時半ごろ市內西崗街一八七天春棧中二階より出火したのを家人が發見急報によつて駈けつけた消防署の活躍で同九時過ぎ大事に至らず消し止めた、損害、原因目下小崗子署にて調査中

寺島氏母堂

辯護士寺島由松氏母堂樫子刀自は廿一日午前十一時郷里奈良市高天町自宅に於て逝去したが享年八十五、なほ葬儀は廿四日午後一時同市德融寺にて行ふはず

天氣予報

二十三日

南西の風　晴一時曇

各地溫度

廿二日午前十一時

旅順　零下二　奉天　零下九

大連　同　三　新京　同一〇

營口　同　五

けふの小洋相場（十二時）

金百圓は一二三五圓三〇錢

國難日本刀 (192)

高桑義生作　京極佳夕畫

白鬼(十八)

「手を貸してくれ、誰方でも……」

と獺太の聲に、彼等はやつと我に返つた。そして瓏吉を膝の上に横にした獺太を取かこんだ。瓏吉を見まもつた。

「おゝ、ひどくやられたな」

「この血では、たまるまい」

「が、いゝあんばいに、みんな急所をはづれてゐますぜ。血も止つたやうだから、なるほど命に別條はねえ——が、可哀さうに」

と獺太はいつた。傷所をしばつた。布をさいて、傷所をしばつた。誰か水を汲んで來た。獺太はそれを自分の口にふくんで、瓏吉の顏に吹ッかけた。

瓏吉はぴくりとした。息をひいた。そしてぱッと眼を見開いた。

「おゝ、氣がついたな。しつかりしろ」

と獺太はいつて、水の入つた器を、瓏吉の口にあてた。瓏吉はゴクゴクと、それを飲んだ。彼は患識を取り戻して、獺太の顏をながめ、自分を取巻く人々をながめました。

「どうしただてんの……」

と獺太がいふと、

「ウム、大丈夫だ」

瓏吉は起き上らうとしたが、

「おッと、そりやあ無理だらう」

「夢かな。おれは、夢を見てゐたのかな」

と瓏吉はいつた。

「ウム、まあ、ちよつと夢を見てゐたとでもいふのかな」

「さうか。獺がおれを助けてくれたのだ」

「ウム、十月弓之助といふんだ。たしかお前の口から、二三度聞いたッけ……」

「あッ、先生……先生はどうした？やつぱり夢ぢやなかつた。では弓之助様が助けてくれたのか。先生は何處にゐる？」

「行つてしまつたよ。その人は、お前をおれたちに引渡すと、さッさと行つてしまつた」

「えッ、おれた歩て……」

瓏吉の顏の色が變つた。

「ウム、わけがあるやうだつた」

「何方へ、何方へ行つたのだ？」

瓏吉は身體を起した。今にも駈出しさうな血相で。

「だ、だのだ、爽うに行つてしまつたのだ。お前の、この身體で……なんぼ連足のお前でもむづかしい」

瓏吉は唸つた。立ち上ることが出來なかつた。ガックリ首を垂れてしまつた。と、何ともいへない悲しげなすゝり泣きが、瓏吉の口から洩れたのである。

「おい、だてんの……」

瓏吉は答へなかつた。答へることが出來なかつた。齒を食ひしばつて堪へたが、悲しみが腹の底からつき上げて來る——。

みんな默つて、不可解なものを感じて、が、身につまされた。いぢらしい氣がした。

やがて、

「引上げよう」

と或る者がいひ出したのをきつかけに、みんな動いた。

「あれは……」

と瓏吉の事ないふと、

「さうだな。かはるがはる背負つて行くのだな」

獺太が、

「だてんの、いつまで斯うしてもゐられねえ。お前はおれがおぶつて行くから……」

瓏吉は頭を振つた。このまゝ棄てゝ置いて貰ひたいと思つた。どうなつてもいゝ、死なうと、生きようと、どうなつても——。

「いけれえ。だてんの、いふ事をきゝねえ。まあ、おいらの肩につかまつてくれ。人間どんな時にも體を粗末にしちやあならねえ。せつかく助かつた命だ。役にたつまでは大切にしなけりやあ、天道樣に濟むめえが……お前の先生に濟むめえが……」

瓏吉は獺太の背に負はれた。そして幼な兒のやうにすゝり泣いた。

(佳夕繪)

大連日活會生る

大連在住の新舊日活關係者が集まり大連日活會が生れたが、メンバーは根岸耕一、福田滿洲、伊藤義湊撮技師、松本技師ら九名が正會員であると

く大連の説明者が一堂に集まつての催しはこれが最初であり歳末同情と云ふ時期に適した催物の事とて當夜の盛況が豫想出來る尚各映畫館主もこの美擧に贊同して可成りの犠牲と便宜をあたへ、音樂部の連中もピックアップした和洋合奏團にて伴奏にあたる由、因に當夜の料金は三十錢

噂話

寶館の正月プロは既報以外に第四週に松竹の「嬰兒殺し」帝キネの「人喰蜘蛛」東亞の「右門捕物帳」河合の「好男子英狀あり」を追加▲そして初春興行は三日替で入場料三十錢、松竹日活映畫の上映紛糾の起らぬ樣何れも委任狀がとつてゐるとのこと▲また常盤館を提出してゐないところから帝國館は中央映畫館を同じプロを上映するのでないかとの豫想もされてゐる▲映樂館の新春プロのうち際物として獨占した作品に寶塚キネマ第一回作品の「初夜に鳴く雉」がある▲これは例の鳥濱博士令嬢の結婚解消事件を扱つたものであり▲正月號の婦人雜誌に書き立てたので婦人客を當てこみロングヒットを狙つてゐる▲さて發表されたプロを見ると第一週は常盤座だけが「太平洋爆撃隊」で洋畫興行となり▲第二週は日活館に「類猿人ターザン」が控へその後は洋畫を獨占して次から次へと大作品を揃へ物凄い豪華陣である▲流石に目玉の松チャンの底力は恐ろしいもので「忠臣蔵大會」を驅はしてゐる

本社特選 新棋戰(其九)

先六段 △飯塚勘一郎
平手
六段 ▲石原勇吉

【圖は二七角成迄の局面】

飯塚氏持駒 金歩歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香				歩			桂	香	一
		歩				歩			二
		歩		金	歩	王	歩		三
	歩								四
		歩	桂	歩		銀			五
						歩	馬		六
			金	銀					七
				玉					八
香								銀	九

消費 (以下續行)

△五二銀不成　▲五四玉
△六三馬　▲五五玉
△七四馬　▲四五歩
△五六馬

迄にて飯塚氏の勝

【土居八段總評】老練の石原君は殆敵に向ひ少しも屈せず相懸りの戰法を用ひて對陣し、そして七五歩を突き出し攻勢を探つた、此の時飯塚君は六六角と上つて防戰したので石原君は轉じて五筋より仕掛の工夫を圖つた、その時飯塚君は直に攻勢を採るは不利なるを以て敵の仕掛けを待つて逆襲の心算の下に二九飛を退却したのは苦心の一策である、流石にむかし取つた手腕だけあつて石原君は中盤稍優勢を確保して強敵をなやましてゐたが、五筋に於て一、二攻防の策を誤つた爲め機會を失ひその爲飯塚君が飛車の活用巧にして玉頭に迫つたので石原君は防戰の術つきて敗戰した。

【飯塚六段解說】飯塚氏の五六馬は敵が同玉なら五七飛打の順で詰さなるのである。

歳末同情 ナヤマシ會

明夜協和會館

廿三日午後六時半より滿鐵協和會館に於て開催される全大連説明者總出の歳末同情「ナヤマシ會」はその素晴らしい顔合せと異なる番組を以て本年掉尾の人氣を一手に集めてゐる觀がある、斯くの如

世界を知れ

文學博士 鳥居龍藏

今度雜誌キング新年號附錄として公にせられた田中、山崎兩氏の手に成つた『最新世界大地圖』は近頃珍らしい程よくできたものである。これは地理學者としての田中氏、教育に經驗ある山崎氏兩所の熱心に作成せられたのであるから斯の如き有益な地圖ができたのであると思ふ。本地圖は世界地圖として見るべきものが多いが、就中新しい交通線等を精確に出されたのは大變有益である。

現に角この地圖は今日の世界を知るに最もよいものであるといつてよい。そして雜誌キングが、これを附錄として出されたのは最もよい計畫であるといはねばならぬ

雜誌キング新年號にはこの地圖の外に三つも附錄がついて僅々六十錢といふ安價！　第一附錄『偉人は斯く敎へる』は四六判二百二十頁の書物、第二附錄『笑話寶玉集』は四六判百二十頁の單行本、第三附錄は新聞四頁大の世界大地圖、第四附錄は繪畫用名畫六枚、この附錄だけでも四、五圓の値打と到る所大評判！！

滿洲日報

安達總裁を推戴し 國民同盟結盟式
廿二日華々しく擧行

【東京二十二日發】國民同盟は六十四議會を控へ唯一の在野黨として陣容を整ふべく二十二日華々しく結盟式を擧行した、之に先立ち先づ午前十一時より本部に代議士會を開き松谷氏の入黨を紹介し役員選擧は總裁に一任を申合せ散會午後一時より日比谷公會堂に結盟式擧行、安達氏外三十餘名出席黨員等五千出席議員達は新調ユニフォームに凜々しく正面壇上には國旗を飾り君が代合唱裡に開會し伊豆代議士より結盟に關する報告あつて議事に入り宣言、綱領、同盟規約、政策原案を滿場異議なく可決次いで總裁推戴にうつり滿場一致安達氏を推戴するに決し次いで割れるが如き拍手裡に安達氏登壇一時間に渉り激勵演說をなした、續いて新總裁指名で役員を決定祝電祝辭等を終り萬歳三唱散會した

『搾取なき社會の破壊なき建設』
……安達總裁の演說

【東京二十二日發】國同結盟式に於ける安達總裁の演說左の如し

諸君、本年八月八日國同結成準備會を成立して以來同志の非常な努力に依り斯くも盛大な結盟式を擧げ得るに至れるは欣快に堪へぬ、國同は建國精神を擴充、外、平和の基を築き內、搾取なき正義の社會を建設するを目的とする現に世界諸民族諸國は互に對立、互に行詰りのどん底に沈淪してゐる、我等は之を情的に統制し人類共同の幸福を圖らねばならぬこれがため我等は世界經濟會議等の高遠なる理想を唱へると共に實在を認識して國家の基礎を鞏固ならしめ指導的地位を獲得するは肝要である、卽ち之れがため相當人口を養ふべき資源土地を要する、仍つて日本も世界の大勢に順應し經濟ブロックの完成に向はねばならぬ、極東モンロー主義を宣揚し日滿經濟ブロックの完成を基調とし英米露支と親善關係を常軌に歸せしめんことを主張するものである、國同は又爛熟せる自由主義經濟主義を脫却し統制經濟を指標に現存經濟組織の爛燦と混亂不公正を矯正し個人團體の獨創力と活動力に基準を與へ大衆の福利に寄與せしめんとするものである卽ち統制經濟は公益を目的とせる國家主義の出動で社會主義とは範疇を異にする、國同は此の經濟理論に立脚し破壊なき建設を成就せんとするもので其の具體的政策は廣汎に亘り列擧されてゐる、重要產業及び金融の國家統制、爲替及び貿易の國家管理、新土地法の制定等の根本を貫くは統制經濟の原理で營利主義を打開し共產主義の脅威を防ぐには之より外にない

一、**財政策** 經濟機構の擴大硬度化に伴ひ都市及び大資本の農村及び小資本の搾取を生じ一方に有閑階級を生ずると共に一方無辜の窮民を生じ國民所得の仔細を吟味する時擔稅力の移動は顯著なる實在となつた、仍つて一方增稅をなすと共に負擔の輕減を圖るは當然だ國同は個人の企業、個人の所得に干涉せんとするものではない只租稅制度と社會施設を通じ國民所得の再吟味をなし階級對立を調節せんとするものである

一、**行政組織** 經濟を統制し財政再建を圖るには今日の尨大な行政機關に一大革新を加へねばならぬ併し之は行政機關の根本的組織替へである而してそれが立案は政治的見識を以て斷行すべきで黨利打算を全く脫却せねばならぬ、行政の根本的大革新には官制の弊害を打破するのみならず黨略的利害を超越する事が尙ほ一層必要である

一、**政治組織** 以上の方針遂行には政治的經綸と國民的壓力が必要である、卽ち同盟は政治的經綸を行はんがため國務院創設內閣制度廢止を主張し又國民的壓力を組織せんとするものである、今日內閣は政治機關たる權威を失墜し閣僚は黨人の傀儡と化し黨人の手先きとなり感情の空氣汚濁され醜態を暴露するに至つた、政治は支配機能、統制機能であり或る場合は強制機能である、國家の動向を明察し國民の利害を考慮し大所、高所より政治方針を確立し以つて行政を統督し大衆を指導するが政府の任務である、國同の主唱する國務院は少數の國務大臣を以て憲法上の輔弼の責に任じ政治的大方針を確立遂行すべき強力な政治機關である、而して各省大臣に代ふるに各省長官を以てし各省長官は國務院指揮の下に政治、行政の分界を明かにして行政の任に當るものである、卽ち因つて外交、國防、財政、經濟は有機的に一元化され以て調達な動きを示すに至るべきである、茲に於て政府は眞に陛下、國民の政府とならん、而して時代の要望たる強力政府、強力政治家の基礎は畢竟七千萬同胞の決意に求むる外ない、強力政府は國民決意の象徵であり強力政治家は國民要望の遂行者である、強力な政治的發動は痛切な社會的必要に鼓舞せらるゝものである茲に於て國民は強力な政治經綸の遂行のため擧く大衆に懇へ同志を糾合しその決意を強化し國民政治を徹底し、時難に當らんとするものである

宣言、綱領

【東京廿二日發】國民同盟宣言綱領左の如し

宣言

國民同盟は日本建國の精神を擴充し外に國際正義を檢討し屈辱なき恒久平和の基準を定め內に統制經濟を確立して搾取なき正義社會を建設するを以て目的とす、卽ち、日本國家は國際的非條理に依つて發展を阻害せらるゝなく日本國民は社會的不正義に依りて生活を脅威せらるゝなし、刻下の不況は常に世界の進運に寄與し社會の繁榮は斷じて一人の無辜の民を飢ゑしむるを許さず、之實に我等の信條なり國民同盟は此の大業をなさんがため廣く天下に懇へて同志を糾合し正義廉恥の交りを固くして協力組織を擴大し國民政治を徹底して艱難の衝に當らんとす、敢て大衆の協力を望む

綱領

一、立國の精神を擴充し國際正義の再建を期す
一、統制經濟を確立し大衆生活の保證を期す
一、政界の積弊を打破し國民政治の徹底を期す　國民同盟準備會

外交原理に基いて國際正義を再建
愛國公債を發行、稅制を改革
國民同盟の政策綱領

【東京廿二日發】國民同盟では廿二日の結盟大會にて政策綱領を發表したが、その中財政、外交政策は左の如くである

財政方針の確立

一、稅制改革の容認　國民經濟政策の確立と相應じて國家財政の基礎を強固にせんがため現在の國民所得を再吟味し擔稅力を增大せる階級に增稅を行ひ擔稅力を減失せる階級に減免稅を施しもつて國民負擔の均衡を得せしめんか、大衆所得は全面的に蘇生し社會的購買力は總括的に增大し資本は活動し失業者は就職し結局國庫の收入を增加して赤字を一掃するを得べし、卽ち左の如し

二、增稅すべきもの　（イ）第二種所得稅（公債、社債、銀行預金利子、信託利子）の稅率を引上ぐ（ロ）第三種所得稅（個人所得）の稅率を引上ぐ（ハ）第三種所得稅中株式配當金を從前は六割を基準として總收入に綜合したるを全額綜合とす（ニ）相續稅の累進率を引上ぐ（ホ）資本利子稅の稅率を引上ぐ（ヘ）印紙稅を引上ぐ（ト）郵便貯金および切手代金を引上ぐ（チ）高級奢侈品に課稅す

減免すべきもの　（イ）耕作地租（田畑租）は臨時應急對策として全免す（特別地稅については特別考慮す）（ロ）營業收益稅の免稅點を引上ぐ（ハ）地方負擔の輕減を斷行す＝家屋稅、特別地稅戶數割、雜種稅を整理減免す、義務教育費中教員俸給相當額國庫負擔、町村役場費一部國庫補助を實行して臨時應急對策とす

三、增稅額より減稅額を差引きたる差額をもつて地方稅輕減財源、一般財源および減債基金財源に充當す

四、非常時匡救豫算の實途を嚴密に審査し可及的速かにこれを終結廢止せしむ

【附言】

一、別に百貨店稅を起して地方財源に充當す

二、非常時利得稅を起す　財政的非常事變のため本年の春に及び途に兌換は停止された、こゝにおいて貨幣價値は金を離れて動搖し經濟界に非常な影響を及ぼすに至つた、卽ち同盟はこの非常事變による偶然の利得に課稅すべきことを主張する、この課稅による收入は豫想すべくもないが往年の戰時利得稅の例を顧れば相當の金額になるであらうこれは次項に述ぶる非常時特別會計の收入に繰入れる

三、非常時特別會計の創設　滿洲事變の解決には相當の歲月を要する、殊に我が國が滿洲の國防について責任を負ひ日滿經濟ブロックの作成について國民的決意をなすにいたつた以上は滿洲に對する計畫的經濟政策を定め永年にわたりて收支を豫定せねばならぬ、まづてこれがために特別會計を設け一定方針遂行の具體的方策を講ぜねばならぬ

四、低利公債應募の愛國運動を起す　今日の形勢よりすれば公債は近く百億圓に達するであらうしかして今日の如く五分利によるとすれば利拂だけでも五億圓となる、かくて我國の經常收入で利拂が出來ればこれがためにまた公債を增發せねばならぬ、かくの如くする時は國家財政は破滅のほかはない、たゞ幸にして金利は低下に向はんとする、すなはち既發公債借換のために低利公債を發行しこれに應募すべき旨の愛國運動を提唱する

國際正義の再建（外交原理）

一、國際平和諸條約の再吟味　（イ）國際聯盟規約の檢討（ロ）不戰條約の檢討（ハ）九ケ國條約の再吟味（ニ）極東モンロー主義の宣揚

二、國際聯盟經濟會議の提唱　世界不況の根本原因を除却せんには（イ）米佛に偏在する金の國際的流通を實現すること（ロ）戰債及び賠償金問題を解決すること（ハ）高關稅その他通商制限の國際的障壁を撤廢すること

右につき日本獨自の公明なる見解により具體的成案を提げて國際經濟會議に臨まんことを要求する

三、日滿經濟ブロック提唱

四、極東列國關係の再建

決議

一、帝國政府は單に滿洲問題を聯盟において陳辯するのみならず進んで右の外交原理にもとづき國際正義の再吟味を要求すべし

一、帝國政府は聯盟の討論にのみ沒頭することなく極東における帝國の地步を強固にせんがため幾多の實質的外交手段を敢行すべし

教育社會その他

一、教育に關するもの　（A）財政的見地よりする教育制度の大改革（B）機會均等化よりする教育制度の大改革（C）實際化よりする教育制度の大改革を實行してその面目を一新すべきである（教育制度の大改革は別に行政革新具體策とゝもに考究す）（細目審議中）

二、學術振興と發明獎勵（要項審議中）

三、保健省の設立と社會施設統一　保健省を新設し現存する內務省社會局、衞生局、遞信省簡易保險局その他保險衞生に關する各課を統合してその任に當らしむ

國同役員
總裁より指名

【東京二十二日發】二十二日の國民同盟結盟式に於て安達委員長より氏名發表された役員左の如し

顧問　關直彥、大竹貫一、佐藤啓
總務　中野正剛、古屋慶隆、小池仁郞、清瀨一郞、井上剛一、野田文一郞、小山谷藏、加藤鯛一、菊池良一
幹事長　山道襄一
院內總務　野田文一郞、小山谷藏、加藤鯛一、中村嘉男、伊禮肇

院內總務は合議制
民政黨の陣容

【東京二十二日發】今期議會の民政黨院內筆頭總務は二十三日の議員總會で決せらるゝが今議會の重大性に鑑み結局櫻內幸雄、富田幸次郞兩氏を任命し合議制とするに內定した

第二師團內地歸還

【當局發表】今般第二師團を滿洲より內地に歸還せしめられ之に伴ひ所要部隊を滿洲へ派遣せらるゝこことなり上奏御裁可の上發令せられたり

大空軍編成を機に 特別航空演習擧行
確定期日は近く發表

【東京特電二十二日發】我陸軍航空部隊は滿洲事變を契機として長足の進步を遂げたが荒木陸相、渡邊航空本部長その他軍幹部の重要協議の結果いよ〳〵來春を期し精鋭無比の大空軍編成をなすことになつた、しかして之を機會に特別大航空演習を擧行すべく目下細目に關し講究中である、この演習に參加する空軍は各務原一、二聯隊、八日市、太刀洗、立川、濱松の各聯隊、所澤、下志津、明野原飛行各校、千葉氣球隊、臺灣屏東飛行聯隊等にして參加機總數四百機に上り統監には航空本部長渡邊大將南北兩軍司令は廣瀨中將、德川、淺田少將中から選ばれる筈で期日は追つて發表の豫定である

政友聯合協議會
政調會の報告承認

【東京二十二日發】政友會の第六十四議會に於ける政策決定のため二十二日午前十時より幹部と政務調査會の聯合協議會を開き各特別委員改正案に就き說明右の內選擧法改正案は保留その他は委員報告通り承認するに決し午後一時聯合會を終り引續き午後二時本部で政務調査會を開き同樣各委員長報告ありたる後採決に入り報告通り滿場一致承認午後五時散會した

第六十四通常議會
召集後年內の日程

【東京二十二日發】齋藤內閣初の六十四通常議會の年內日程左の通り

二十四日　召集貴衆兩院成立其の旨相互及び政府に通告す
二十五日　休
二十六日　午前十一時貴族院にて陛下親臨の下に開院式擧行、衆議院では開院式終了後直ちに本會議を開き勅語奉答文を可決
二十七日　貴族院午前十時本會議を開き勅語奉答文を可決全院委員長の選擧を行ひ各部にて常任委員を選擧、衆議院同時刻本會議開會全院委員長の選擧各常任委員の選擧更に各常任委員長及び理事の互選を行ふ

兩院議長は午前中參內夫々勅語奉答文を捧呈右の通り二十七日を以つて年內の議事を終り例年の通り明年一月二十日まで休會する事に決定した

我公正なる主張を 聯盟も漸やく理解
元氣に滿ちて朗らかなる聲で
松岡代表祖國へ放送

【東京二十二日發】ジュネーヴの國際外交場裡に全國民の輿望を擔つて奮鬪する松岡全權は二十二日朝遙かラヂオを通じて再び國民に呼びかけた、二十二日午前七時先づ代表部書記官橫山正幸氏が聯盟における日支問題の經過につき約十分間說明せる後、元氣に充ちた松岡全權の放送が始められた、聯盟の空氣が有利に展開したと見えて全權の聲も朗かである

到着以來今日迄代表部が一人の落伍者もなく協力活動してゐるは神佛の加護なりと述べた後、特派新聞通信記者の活動振りを口を極めて賞讚したのは流石に外交官だ

故國から色々激勵の言葉を受けるがその中に在る中學生の血判書を見ては感激させられた、余は最初からこの國民の公正なる主張と決心とを少しも外交術を使はず率直に述べて來たがその結果段々わが立場が理解されて來たのは此等の賜ものと思ふ、今後も飽く迄わが主張の貫徹に努力する日支關係は目下紛爭の渦中にあるも、近き將來東洋平和のため和協一致相携へて步む日のあるのを確信するものである

時に七時三十分放送を終へた

佐藤代表
壽府居殘り

【ジュネーヴ二十二日發】ジュネーヴに於ける日支紛爭會議も二十日の十九國會議で本年の幕を閉ぢたので各代表はジュネーヴを去ることゝなつた、卽ち松平代表は既に十八日ロンドンに歸任、長岡代表は二十一日パリに、松岡代表は二十二日ジュネーヴ發羅馬に赴きムツソリーニ氏と會見する筈であるが、佐藤大使の豫定は決定せぬも多分ジュネーヴに留まる筈である尙支那代表部は郭泰祺は廿一日ロンドンへ、顧維鈞はパリへ、顏惠慶はジュネーヴに留まる筈である

歐洲視察に 松岡代表の出發
各國要路に表敬豫定

【ジュネーヴ二十二日發】松岡代表は小林、吉澤兩隨員を從へ廿三日朝十一時十八分ジュネーヴ發ヨーロッパ諸國視察の名義で旅行に出掛けることになつた、松岡代表もトランク二つの輕裝だがイスタンブール、ローマ、マドリッド、ロンドン各地で政府當局と私的會談の際用ふべきイヴニング禮服一着を用意した點、今回の旅行の重大意味が潛んでゐる、松岡代表は旅程表を手に愉快氣に語る

對日放送も濟んだから一寸歐洲を廻つて來る二十三日午前十時半ウインに着き市內見物をなした後、二十五日午前八時四十五分インスタンブール着二十六日午後九時發二十八日午後二時ベニス着一泊、ローマに向ひ三十日朝ローマ着元日の雜煮は松島イタリー大使等とローマにて祝ひ機會あればムツソリーニ氏とも會ふかも知れぬ、それからマドリッドに行くが日取りは決つて居ない、ロンドンのチヤタムハウスで講演を賴まれてゐるのでイギリスに廻り十九國委員會の二、三日前迄に壽府に戾つて來る積りでゐる、別に公式の豫定はないが通過各地の政府要路に敬意を拂ふ積りである

地方部の主任異動

滿鐵地方部主任級の第三次異動は二十二日附で左のごとく發表された

地方部事務員　高田　補作
地方部商工課產業係主任を命す
地方部商工課　事務員　三田　了一
工業係主任を命す
奉天地方事務所
勸業係長　事務員　壇　米市
地方部商工課輸入係主任を命す
安東地方事務所
勸業係長　事務員　小川　一郎
奉天地方事務所勸業係長を命す
地方部商工課　事務員　坂田　謙吉
安東地方事務所勸業係長を命す
新京地方事務所
勸業係長　渡邊　奉綱
計畫部業務課調査係主任を命す
計畫部業務課　事務員　伊東　權吉
新京地方事務所勸業係長を命す

武藤全權大使
新官邸に入る

武藤駐滿全權大使は二十二日新築落成した總領事館內大使官邸に引越した、尙從來の全權官邸には小磯參謀長が入つた【新京電話】

東洋紡配當据置

【東京二十二日發】東洋紡績は昨日株主總會を開催し一割八分配當据置きを可決した

松岡代表の 孝心
母堂の身を案ず

【東京二十二日發】二十二日朝放送した松岡代表は演說を終へてからAKの係員を呼び出し電報で見ると九十歲になる自分の老母が毎日自分の加護を祈るため神社に參拜してゐるさうであるが、寒くて風邪を引いたらいけないから參拜は止めて家の中から拜んで下さるやう特に電報で母へいつて下さいと依賴して來たのでA、Kも松岡代表の孝心に感激直に松岡邸にその旨傳へた

信任狀捧呈

【マドリッド二十一日發】新任スペイン公使靑木新氏は二十一日大統領アルカラザモラ氏を訪問し信任狀を捧呈した

【ローマ二十一日發】新任駐伊大使松島肇氏は二十一日イタリー皇帝陛下に謁見し信任狀を捧呈した

ビール合法化案
アメリカ下院を通過

【ワシントン二十一日發】アメリカ下院は三、二％のアルコールを包有するビール合法化法案を二三〇票對一六五票の多數で可決した該法案は直に上院に廻付される事となつたが、上院領袖は早速同法案の審議を行ひ、ビールの合法化を圖らうと約して居るのでアメリカの左黨が愈々アルコール飲料を大つぴらに飲める日も近づいたといふものである

アメリカへ近く 買上產金を現送
再禁止後第七回目

【東京二十二日發】政府は近日中買上げる內地產金一千三百五十萬圓をアメリカに現送するに決した　これは再禁止後第七回目の現送で今迄の總計は七千二百六十二萬二千圓である

三中全會終了
五日目大會宣言可決

【南京二十二日發】三中全會議五日目は本日午前九時より本會議を開き大會宣言を可決し十一時閉會した、斯くて興味ある動議の提出も無く七日その會議は平凡に推移し蔣介石の意圖せる非常時無力政府の責任を國民政府に轉嫁せんとする目的は完全に果された

スターリン氏 失脚陰謀

【ベルリン二十二日發】當地に達した信賴すべき報道によれば蘇聯ノウム人民委員長エイスモシド、元ユウデン人民委員長スミルノフ蘇聯自動車運輸局長トルマシエフその他現政府要路及び元人民委員長等が共產黨書記官長で事實上獨裁官たるスターリン氏を失脚せしめんとする陰謀事件で逮捕された

郵商合同前途遼遠
年內妥協絕對なし

【東京廿二日發】郵船、商船合同問題の暗礁されてゐる折柄郵船社長は二十二日午後四時五十五分東京驛着列車で入京、前日入京の住友の小倉正恆氏の滯京等郵商船合同に關する非公式折衝が郵船側との間に行はれ居るに非ずやと見る者があるが兩者の見解尙は相當の開きがあり小倉氏の上京は直接合同問題に關せず假へ非公式折衝あるも年內に妥協成立する如きは絕對に無く依然明年に持越さるゝことにならう、右に就き郵船社長は語る

今回の上京は開院式に出席するためで合同問題に就き郵船側と會見する考へはない、自分と村田副社長の間に意見相違ありと傳へるは誤傳である

故山之內氏へ 陞叙の御沙汰

【東京二十二日發】既報の通りでは今日故山之內一次氏に對し左の御沙汰あつた

正四位勳一等貴族院議員　山之內一次
敍從三位授旭日章

社説

未決のまゝに年を越す

壽府に於ける日支問題

國際聯盟の日支問題は本年內に何等の見込も立たずして來年まで持越す事になつた。最近の狀況を迴るに、去る十二月九日の臨時總會は十九國委員會に事件解決法の委囑を決議した。其要旨は(一)總會はリットン報告書並に附屬文書及總會の議事錄を一括して十九國委員會に附託す(二)十九國委員會は和協委員會として構成され、兩當事國を調停し和協手續に對する協力を求むるものとなすにあつた

只重要な部分は米露に參加を求めることゝ、原狀囘復の不可なること、滿洲國承認の不可なる

日本の意思は既に卑街で

日本の指導により司法制度改善期待

きのふ門司出帆歸任に際して

馮司法部總長聲明

赴日中であつた滿司法部總長は二十二日うらる丸にて門司を出發し歸任の豫定であるが、日本を離るゝに際して左の如きステートメントを發表した

新京を出でゝ陸路貴國に入りてより三旬餘、この間における貴國朝野の眞劍熱誠をこめたる御指導と御歡待とに對しては誠に感謝の辭を見出すに苦しむものであつて、余等一行の終身忘れんとするも忘るゝ能はざるところである、而して貴國有識者との交驩並に貴國の文物制度特に司法狀況の實地見學に當つて得たる余等一行の精神的收穫は極めて大にして今次の貴國訪問がわが滿洲國の司法改善の前途に一道の光明をもたらすものであることを茲に明言し得ることは、余の衷心より感偶し且つ滿足に思ふところである、貴國における司法運用の狀況が、今日の如く殆んど完璧の域に進み經濟的並に思想的難局に當面しながらも、貴國の內的秩序が整然として今日の隆昌を維持しているのは、司法の運用極めて公正嚴正にして民衆悉く司法官を信頼し權利の擁護及び伸張に毫末の顧念を抱くことなきによること甚だ大なるものあるに想到するとき、建國後日なほ淺く國礎未だ堅しとは斷じ難きわが滿洲國司法界に身を置く余等の責務のうたゝ輕からざるを痛感せざるを得ないのである余乏しきを司法總長に受けて以來夙夜司法運用の改善に心を碎きつゝあるも非才果して內外の期待に副ひ得るや否や疑ひなきを得ないのである、茲に貴國朝野の御指導と御援助とを受けて余の職責を完うすることを得ればたゞに獨り余のみの慶賀なるに止らないのである、朝野の限りなき溫情を乘りたる懷しき貴國を離るゝに際し所感の一端を述べて茲に言葉にかへる次第である【新京電話】

興安省の軍隊

蒙古人を以て編成

徵兵制度を實施して

大同元年を顧る(4)

確立したる國內の治安

匪團一段落を告ぐ

滿鐵產業係擴大

商工業の發展に寄與

林滿鐵總裁

來月八日上京

小包郵便の課税緩和を陳情

滿洲國稅關當局に

證據金の引上げに及ばず

取引人一同の自重を促した

◇…小林所長の訓示

して、時節柄特に戒心自重されんことを希望する

といふにあり、これよりさき取引人らは所長訓示が直に證據金引上げに關連した內容を有つものに非ずやと緊張しつゝ參集してゐたので、右の訓示に接し一般に一先づ安堵氣味であつた

日下內務局長談

右につき日下內務局長は語る

御承知の如く大連錢鈔市場は事變以來、幾多經濟事情の變化に伴ひ頓に取引殷盛となつたので特に內地方面でとかくの世評が行はれるに至つた、然し錢市場の管理についてはかねて組合の注意を拂つて居り從來證據金引上げその他により適宜の措置を講ずる一方、取引人や市場關係者も大體において當局の意のあるところを體して異れた、從つて今日まで格別不自然な事實があつたやうには思はぬが、何分內地では爲替市場の狀勢に鑑みこれが對策に腐心しつゝあり、事實當市場は內地爲替市場と密接なる關係がある以上、今後當市場の統制につき一層の關心を拂はざるを得ないのは當然なことゝ思ふ、即ち今後若し市場に不自然と思はれる節があつた場合には高率證據金の徵收をなすのは勿論、更に進んで根源の檢査を行ふといふことになるかも知れぬ、そこで取引人自身においてもこの際一層自重して苟も投機に走るが如きことのないやう相戒めて市場の健實なる發達と信用の向上に努めて貰はねばならぬといふので取引所長から各取引人に直接說示して貰つた次第である、つまりかくの如きは錢鈔市場に對する關東廳の終始かはらざる方針であるが、この際特にこれを明かにして勵行を期することを關係方面で知悉してもらひたいといふのである

滿博と各種大會

大連市催滿洲大博覽會では來夏七

營口商業學校復活要望

復活問題について協議中であつたが過般營口商業實習所長岡野博平氏の來奉を機として先づ同窓會を組織し之を主體として具體的母校復活運動を開始することゝなつた【奉天電話】

人事

▲小須田常三郎氏(滿鐵々道部附參事)二十二日午後四時半大連發北行

▲久保孚氏(滿洲撫順炭坑次長)廿二日夜來連ヤマトホテルへ

大觀小觀

外蒙の赤衞軍司令官が、蒙古獨立を宣言し赤系分子を驅逐す、スクワ政府の獨血で血を洗ふとは正に此事▲モ

大連向けの洋式機械

支那課税改正

市況(廿二日)

株式

東新寄安に五品二圓安

特產

銀安と買氣で豆と粕昻騰

錢鈔

爲替不變乍ら當市弱保合

商品

麻袋見送り 綿糸低落

奧地市況

市場電報

神戶特產

東京株式(長期)

東京株式(短期)

大阪株式(長期)

大阪株式(短期)

東京期米

株式名義書換停止公告

當銀行定款第二十條ニ依リ昭和八年一月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式ノ名義書換ヲ停止致候

昭和七年十二月二十三日

株式會社 滿洲銀行

メリケン坊やの玩具

◆…クリスマスが近づいて來た、子供達は手具すね引いてサンタ・クロースの贈り物を待ち構へてゐる、失業者一千萬を擁し不景氣の本家のやうにいはれても流石は世界第一の債權國アメリカの面子にかけてウインドに並ぶ玩具も場末並ではメリケン坊やは顧じて喜ばない、一九三二年の子供達への贈り物はより大きくより早く、色彩いよ〳〵華美に、いよ〳〵機械化され且つリアリスチックなものになつて行く

◆…古臭いペタルふみの木馬は殆と皆モーター式になつてしまつたジョニー君とサリー君が買物ごつこをする時には金錢登錄器を使ふし電氣仕掛の機械を据ゑてゐる、玩具の自動車のヘッドラムプもテール・ラムプもストップラムプも全部本當に灯がともるおまけに窓は「破れぬ硝子」でタイヤも本物

◆…玩具の家には電燈がともるしモーター附洗濯機械があり、本物の電氣冷藏庫が附いてゐるのだから大人の方が羨ましい、汽車は最新式急行そのまゝでシートは天鵞絨、冷卻器附き電氣機關車だ

◆…これが皆玩具だ、何れにしてもメリケンパパは辛い話だ

鮮かな美味しいお重詰
恒例のおめでたい松竹梅に勅題『朝海』の組合せ

お正月の祝膳について先づうれしいのはお屠蘇とお重詰です、恒例のお芽出度い松竹梅に「朝海」をとり入れた目のさめるやうにあざやかな美味しいお重詰を大連神明高女の濱田先生に拵へて頂きました。皆さんの多幸な新年を一層賑はすために記事寫眞參照の上お試み下さい

一の重 口取(朝の海)

(1)日の出かまぼこ(2)栗ごもり卵(3)椎竹の老松(4)烏賊の松かさ蒸し(5)小波かんてん(6)濱きんとん(7)青豆

作り方 ▲日の出かまぼこ=海老の摺身に雲丹及少量の食紅を加へて着色したものと、白身の魚の摺身とで朝日にたどりかまぼこを拵へ蒸して半月に切ります

▲栗ごもり卵=玉子を茹で白味と黄味を別々にして摺り味をつけ白味を臺として其の上に黄味少量を薄く引きます、白玉粉で白と赤の鳥の卵を作り其上にパラ〳〵と散らし、殘りの身を綿に絞り出し鳥の卵が少し見える樣に巣をかけて三分間蒸します

▲椎茸の老松=椎茸に味をつけかまぼこ種の上にのせて蒸しこれを幹のやうに切つて根元にケシの實を散らします

▲小波寒天=寒天を普通に煮て味をつけ一部分を殘して流し箱に流します、殘つたものに青海苔を粉にしたものを加へ、流した寒天が固まりかけた時海苔寒天を流し箸で波形に書きます

▲濱きんとん=十六寸豆を軟かく煮てその三分の一は裏ごしして味をつけ、あとの三分の二をそのまゝ砂糖、味淋、鹽をまぜた中に一日間つけて置きます、この裏ごしを混ぜ合せその上に小波寒天を綴にしたものをかけます

▲烏賊の松かさ蒸し=烏賊を松かさ狀に切目を入れ味淋に暫く浸け鹽をふつて蒸します、とり出して根元の方に青海苔の粉をふりかけます

二の重 鱠

(1)金糸玉子台、卵の花鮨し、(2)花蓮根(3)末廣胡瓜(4)魚の蕪菁卷(5)紅梅海老(6)グリーンピース

作り方 ▲卵の花ずし=卵の花を酢煎にして酒、砂糖、鹽、味の素で味をつけます、別にきくらげを線に切つて味をつけ、鱈の糸切の酢もの、紅生姜を細く切つたもの、煎つた麻の實と共に卵の花に混ぜ重の底に敷きます

▲魚の蕪菁卷=かぶらを薄く切り鹽水に浸し後取出して昆布を入れた甘酢につけます、白身の魚を酢につけたものを前のかぶらで巻き糸昆布でくゝります

▲末廣胡瓜=胡瓜を鹽水に浸け薄く末廣形に切り甘酢につけます

▲紅梅海老=海老の背臈を取り茹でゝ皮を剝ぎ甘酢につけます

三の重 煮物

(1)黒豆(勝栗、凍こんにやく)(2)田作(3)數の子(4)挽茶きんとん(馬鈴薯、十六寸豆)(5)栗きんとん(さつま芋、栗)

四の重 煮物

(1)里芋(2)人參(3)なすび(4)筍(5)牛蒡(6)慈姑(7)うど(8)鮒の昆布卷(9)莢豌豆

作り方 ▲里芋=二センチ位の圓形に切り薄味をつけます

▲人參=梅花形に切り薄味をつけます

▲茄子=小茄子を二つに割りに面に細く切目を入れ甘煮にします

▲筍=菊の葉形に切り薄味つけます

▲牛蒡=四センチ位の長さに切り雲丹を入れて煮込み青海苔にまぶします

▲慈姑=薄味をつけてから花形に切り中心部に紅生姜を一つまみ飾ります

▲うど=四種位の圓柱とし茹でて後味汁に浸して味をつけます

▲鮒=鮒を焼き青昆布で巻き水煮にしてやはらかになつた時味をつけます【寫眞は向つて左下が一の重、その上が二の重、右下が三の重、その上が四の重】

滿洲婦人歌壇

○電氣遊園五首　谷山つる枝

ひえびえと園生にいたる日のかげりほろほろ鳥は鳴きのはげしく

○

水の面に翳るかそけき夕明りつがひの鴛鴦は泳ぎやますも

○

池水は凍るさすらし鳥の群みさは行きかひ羽ばたきやます

○

群鳥の鳴く音するごし身に迫る冷えを云へども子が餘念なき

○

枯芝に今はうするる日の光りかそけくもあるかもの、滅びは

火の事故が多くなる歳の暮
是非奥さま方が心得ておかれたい消火法

例年暮に入りますとめつきり火の事故が多くなつて來ます、それ故どなたも家庭內に起つた小火の消火法は是非心得て置いて頂きたいものです

火 には水といひますが水をかけて却て惡い時があります、油のやうなものが燃え立つた時には灰とか砂とかをかけるのが一番です、又布團類で覆ふて消す場合もありますが油の量の多い時はこれもよくありません、布團に澤山の油が浸みてなは大きく燃え出します、器具が燃え出したやうな場合は布團をすつぽりとかぶせると一度に火勢が靜まります、それで消える程度ならそれでよいし布團が燃えぬける惧れのある火勢なら布團の上から多量の水をかけると完全に消火します、濡らした布は水より數等消火力が大きいものです

で すからもし着物や布團が燃え出した時には水をざつぶりかけるのが宜しい、しかしこの場合にも布團をかぶせても結構消火させる事が出來ます布團は厚みがあるのと可なり廣い面積をも一度に…ばつさり掩ふてしまへる事が非常な強味です、ともかくかうして一時火力をそいで置けば樂に次の方法にかゝる事も出來また小さい火ならこれで十分に消えてもしまひます

障 子、襖などが燃え上がつた時には濡れた水に浸して叩き付けるか手近の衣類、布ぎれ等を水浸しにして叩き消すかする方が水だけぶつ掛けるより早く消火させることが出來ます、また臺所で揚物をしてゐる時油に火が移つて燃え上がりましたら、鹽を一摑み投げ込むか青菜を投込むかすると收まります

最 後に申上げたい事は、火事に第一の必要は、沈着です、落ついて處置すれば大事も小事ですみますが慌てふためいて前後を辨じないと、小事ですむ事が意外の大事に至ります、その例は昔から數へ切れぬ程傳はつて居ります、次に騷がしては御近所にすまないとか、見つとも無いとかいふ、考へから內密でもみ消しに全力をそゝいで居る間に意外な大事になつて、近所隣で氣が付いて加勢に來た時には何とも手段の講じやうがなくなつて居たなどいふ事件も、案外に多いものであります、それ故、小事でも、騷ぎ立てゝ多くの人手を借りた方が災ひを未然に防ぐ事になります

ま た咄嗟の氣轉といふ物が大事で、つまりこれは沈着の現はれでもありませうが、先年ある農家で納屋が燃え上がらうとした折一度そこに山と積んであつた大根蕪菜をかぶせて忽ち鎮火させたといふ例があります、それ等の物は水分を多量に含んで居る物であるから極適當な處置でありました、あれをこれをと只まご付いてゐるばかりでは何にもなりませんから手近なもので、氣轉を利かす事が大切です

同情週間義金

▲金五十圓 齋藤靜子▲金二十圓 郭智楳▲金十圓宛 岡村金藏、長濱丹治、森川莊吉、津山延治、曲子源、郭學純▲五圓宛 金子其藏、越村吉藏、今村あさの、上田正喜、桂城門三郎、藤根八重、加藤島太郎、比來洋行一同、福和盛記、張懷光、木下銳吉、袴田可坪、奧野某、劉煥彬▲金四圓宛 滿洲中央銀行大連奉字支行經理王學海、金井溫治▲金三圓宛 佐藤長治、島田道隆、廣藤春、復洲興業株式會社遇鑄軒、大久保正登、若生清一、平田謙吉、中川邦四郎、大塚曾一郎、長尾宗次▲金二圓宛 川上千春、日吉莊藏、安元光三、黃福堂捐棗連城、比企哲夫、鄒雲賓、太田鉦子、山本清三郎、李演鄉、鎌田彌助、山下正美、柿本龍秀、松本シヅ▲金一圓宛 小林はる子、桔梗町生、河島茂、矢野房、王宏、曇浦ニウ、今井浩介、姜鴻勳、高島豐、武田守人、石福臣、關根忠馬加藤勝子、佐多信子、田部井咲子、徳山茂遇子塞、李海亭、張秀山、熊井秀作、村山俊夫、王學海、合田岩造、張作義▲金七十圓十錢 神明女學校職員生徒一同▲三十七圓三十錢 三井物產大連支店有志一同▲二十三圓七十八錢 大連技藝女學校生徒一同▲金八圓三十錢 市社會館有志一同▲七圓六十五錢 大信洋行有志一同▲金七圓四十錢 市役所有志一同▲金六圓七十五錢 大連農事會社有志一同▲金六圓四十錢 滿洲棉花會社々員一同▲金三圓十錢 聖愛醫院分院一同▲金一圓十錢 鈴木泰輔▲金三十圓九十三錢 小口九十九人▲金一圓二十五錢 滿日印刷採字有志▲金一圓十二錢 滿日印刷有志

小計 金五百十三圓二十五錢

累計 金參千〇七十九圓六十二錢也

ミコーダーさん (76)

ヨガアケマシタ。

ワシハコマルナ

ボクハアライシヲ カムッテヰルガ ポンコトオヂイサンハコマルネ

アヲイモノヲツケタヒトダ

ウマイカンガヘガアルチヨツトマッテテネ

ポンコオヂイサンモアヲイキノハヲモッテヰレバヨイダロ

滿日各地版

奉天特別市制制定 三月新市廳を開設

市長は官選、職員は總べて官吏 初代市長は闞氏か

【奉天】大奉天の都市建設は着々進捗し決定的のものとして來年早春これが實行に着手するが、之に設けられる新市廳の機構は助役は別に設けず市長のもとに衛生、土木、教育、社會、職工の一般行政にたいする各課を設け市長は

官選 であるが如く市吏員も亦公吏でなく官吏として任命される奉天特別市制を制定し施行することに略決定してゐる、三月から新市廳を開設する方針であるが闞傳綬氏が市政公署長として任期あるを幸ひ氏を官選し初代市長として大奉天發展のために十二分の手腕を發揮するやう期待されてゐる

豫算は未だ確定してゐないが最高幹部會では大體の成案あり先づ市の事業としては來年度は

上下 水道の敷設、瓦斯の配置、土木事業としての土地測量と大市街區の制定にあり百七十五平方キロメートルの精圓形にドライブウエーを環狀し一平方キロに五千七百四十名を抱擁すれば百萬の人口となる計算である

見本小包に決して課税せぬ

兒玉理事等歸つて語る

【奉天】大連經由の小包便が片つ端から税金を徴收されるといふので直接の關係もあるところから一應實狀視察のためにと輸入組合兒玉理事は商工會議所と貿易組合の代表と共に大連に向ひ二十日歸奉したが語る

關税率の低減とか税金は課せられるのは困るといつたやうなことは全然關係なく課税の狀況と今後のことについて郵便局と

税關を 歴訪し事務多忙の際であるが何分年末賣出物もあり局としてはできるだけ早く送達の方法を願ふこと税關としては今後共に日本商品の販路を梗塞されない程度でそして課税審査の評價に手落ちのないやうにして貰ふために感謝旁々相談して來た、税關としては商品と見做さないものは無論課税はしない方針で商品となればいかなるものでも十兩以上のものは課税されるので大量的輸入を目的とした棉布、毛製品の如きものは依然として課税される其他商品見本とか書籍の如きは適當なる取扱を受けぬと見本取引に大障害を來し延いて本邦製品の市場開拓を阻止する

結果と なる點を述べ課税標準の統一を期待する旨を參考に説明したところよく諒解された小包便の停滯は依然として倉庫に充滿し最近課税の嚴重となつたために幾分緩和されたといふことであつた

滿電の見舞金を遭難者等が辭退

バス顛落事件の雅話

【金州】十八日金大間滿電バスが金州管内蘇家屯警官派出所前にて滿洲人子供三名が前方を横ぎらんとするのを避けんとして遂に畑中に横倒の止むなきに至り乘客十八名の内滿洲人四名の輕傷と運轉手、車掌の輕傷者を出した事は既報の通りであるが、其の時鮮血にまみれた運轉手と車掌が責任感から我れを忘れて救助の任に當り尚滿電側からの救援も手際よく行屆いて直に滿鐵金州分院に運び應急の手當を行つた結果負傷者の經過は良好にして一名の入院者もなく却て滿電側の好意に感謝しながら歸宅するといつた有樣で二十日見舞金交付のため出張した社員が負傷者宅を訪れ見舞金を手交せんとしてもこれを辭退してあべこべに滿電側に同情して謝辭を述ぶるものさへあるといふ徹底した人情味が溢れてゐる

旅順消防組 新しい纒

【旅順】旅順各町内會では軍隊と云へば聯隊旗とも稱する纒が旅順消防組に無く現存せるものは至つて貧弱此上ないので今回寫眞の如き全滿洲にも未だ見られない立派な纒を新調聯合町内會の名を以て警察署を經て寄贈し來る一月六日の出初式には勢ひよく全市に纒振りを行ふ事となつた上部の紋章は金色月桂樹はオリーブ色で受けの漆塗棒はニユー裂り下のバレンは全部裏地が赤の純度製である

朝鮮人貧困者に 一小學生の義擧

貯金を引出して屆出る

【奉天】加茂小學校尋常科第三學年増田學級の尾形郁子さんは朝鮮人貧困者へ之をやつて下さいと貯金から二圓五十錢を引出し左の如き涙ぐましい手紙を添へ二十一日奉天署に屆出た

私は明石さんと二人でかわいそうなちようせん人をよろこばせて上げやうとおもつて少しづゝお母さんからちよ金をしていたゞきましたのをクリスマスやお正月が近くなりましたので校長先生におねがひしてちようせん人をおすくひすることをおねがひいたします（原文のまゝ）

學齢兒童願書受付を開始

【奉天】本年入學すべき學齢兒童は大正十五年四月二日から昭和二年四月一日までの間に出生したもので奉天地方事務所では之が願書に戸籍謄本又は抄本を奉天地方事務所に明年一月二十日までに屆出られたいと

撫順地委會

【撫順】本年最終の撫順地方委員會は二十一日午後三時半から中央事務所會議室に於て開會、寺本議長より第五回常任委員會出席狀況及び宮澤庶務課長より第九回會議可決事項の處理狀況につき夫々報告あり雜事打合の後四時半より一同山陽樓の懇親會に臨んだ

撫順製紙總會

【撫順】撫順製紙會社定時總會は廿一日午後一時から實業協會樓上に於て開催田中取締役以下出席の上本年下半期の營業報告を行ひ異議なく可決確定したが、當期純利益金一萬一千六百五十八圓七十三錢及び前期繰越金八千六百五十九圓十八錢五厘合計二萬三百十七圓九十一錢五厘にして左の通り年一割五分株主配當を行つた

千五百圓減價消却準備金、千圓法定積立金、千百圓役員賞與、四千五百圓配當金、三千圓別途積立金、九千二百十七圓九十一錢五厘後期繰越金

撫順恒例の罪祭

二十七日賑かに擧行

【撫順】各階級の市民が一堂に相集まつて呑み且つ食ひ唄ひ躍りそして過去一年間の罪を詫びやうといふ撫順恒例の罪祭は本年も在撫新聞記者團の主催で二十七日午後四時半から公會堂に於て盛大に開催さることゝなつた、但し會費一圓を要するが當日は例に依つて各自の持寄り品を材料に煮込んで晴計の馳走と酒は樽の生一本呑み食ひ放題、それに數十名の美妓も侍るが入口から舞臺面まで飾り立てる記者團苦心の會場や珍藝はこれ又必ずや來る者一同をアツと云はせずには置かぬが當日迄は天機洩らすべからずとある、尚本年は多少趣きを變へて來會者もなるべく珍奇な假裝をして來て貰ふことになつてゐるので一層賑やかなことであらうと期待されてゐるが、何しろ公會堂と云つても漸く二百五十人を收容し得るに過ぎぬので至急申込まねば忽ち滿員となるであらうと

御下賜の眞綿を傳達

【瓦房店】瓦房店大内警察署長は二十日關東廳林警務局長より畏くも皇后皇太后兩陛下より御下賜の御眞綿を拜受し廿一日午前十時より瓦房店警察署振武館に於て署員百五名に對し嚴肅なる傳達式を擧行した大内署長は

畏くも皇后皇太后兩陛下は在滿警察官の勞苦を思召されて御眞綿を御下賜されたることは誠に恐懼に堪へない今後倍々粉骨奉公赤誠以て御鴻恩に副ひ奉らねばならぬ

と訓示した

王軍緊張す

【大石橋】日滿聯合軍の三角地帶匪賊大掃蕩に伴ひ遼河地區警備司令王殿忠軍はその本部を接壤滿洲街に置き一帶の警備についたが蛸蹤大孤山方面の匪況愈々切迫せるに連れ本部を營口城内救濟院内に移轉した、當方面警備情報蒐集のため憲兵分遣隊内に副司令部を置き十八日より王軍の主力高福庄石門鎮及び奉天警備司令部間の中間收拾に就いてゐる

金州年賀郵便

【金州】二十日から開始された金州の年賀郵便は二十一日迄二日間にその數三千を突破した例年にない激増振りである

休日も現金扱

【金州】金州郵便局では年末の繁雜を考慮して二十五日の大正天皇祭及び三十日は平常通り現金の取扱ひも行ふことゝした

出動部隊慰問使出發

【鐵嶺】鐵嶺時局後援會派遣の鐵嶺出動部隊慰問使市民代表前田後援會長、佐藤居留民會長、滿鐵社員會鐵嶺支部代表、鐵嶺婦人聯合會代表等一行四名は二十三、四日頃鐵嶺發四洮線にて大平川の守備隊三中隊、開通の四中隊、洮南の大隊本部を慰問する豫定で往復二日間二十五六日頃歸鐵する筈

討伐隊歸る

【金州】我軍と協力の下に三角地帶の匪賊討伐の任に當つた警官〇〇名は二十一日午後三時十分金州着の金福列車にて大元氣で歸還したが金州警察から出動の青井部長以下五名も同時に歸金した

撫順政治工作

【撫順】奉天省では二十一日から撫順縣下の政治工作及撫匪を開始したが、省側よりは特高科長劉子勇氏外滿外事課長、岡村科員等來撫目下縣公署、警察隊、協和會等と連絡し極力運動中であるが、明春一月まで前後三期に亘り活動の豫定である

鞍山地委會

【鞍山】鞍山地方委員會では二十日午後一時から地方事務所會議室に於て茶話會を開き林地委議長から新京全滿邦人代表懇談會出席の報告あり續いて次回の各問題に就き研究すべき打合せを行ふ所あつた

旅順放送

▲事變以來旅順衛戍病院に於て取扱つた第二師團管下の將兵は合計二百六十九名を算し二十一日多門第〇師團長が同院を見舞つた際は第二師團の戰傷者は二名のみで總入院者としては總計八十三名内傷兵三十三名他は平病者である

▲安奉線以西三角地帶兵匪討伐の爲旅順警備隊として出動した練習所酒井警部以下〇〇名、旅順署大岡部長以下〇〇名は二十一日午後六時十五分着列車にて無事凱旋した

▲諸物價騰貴に連れ木炭も値上されたので昭和園藥藝部火鉢が從來の十錢では引き合はぬとあつて十三錢に値上方を願出た

▲旭川町一ノ三龜島榮彥氏方では八日長女玲子孃が出生

▲青葉町五二小泉近藏氏方では十五日三女美代子さんが同上

各地片々

◇撫順　新年互禮會の申込は二十三日までゞあるので希望者は至急會費五十錢を添へ申込まれたしと

◇奉天　本年一月から十一月末に奉天で屠殺した豚は五萬七千五百〇五頭、牛一萬三千三百〇五頭、羊一萬二千一百七十三頭、合計八萬二千九百八十三頭で之が屠殺税は十二萬三千一百八十八元に達する

◇奉天　從來内地より到着の小包は多數停滯し廿日乃至は一ケ月も要してゐたが郵便局に於て徹宵整理に努め一日實に七千個も配達をなした結果漸く緩和され昨今では東京からの小包が一週間乃至は十日間で到着配達されてゐる

會と催し

●鞍山濱の家披露宴【鞍山】鞍山北二條町元劉砂跡を改築し名も濱乃家と替へ料理店を開業した濱田幸一氏は二十一日午後六時から官民有志多數を招待し開店披露宴を張つたが頗る盛宴であつた

●鞍山新年互禮會打合せ【鞍山】鞍山地方事務所では漸々新年も近づいて來たので二十三日午後二時から各方面代表者の參集を求め新年互禮會の打合せを行ふ豫定である

●撫順煤業會社總會【撫順】撫順煤業會社定時總會は二十四日午後一時より實業協會にて開會

●撫順金組招待宴【撫順】撫順金融組合では二十三日午後五時半から關係知名士記者團を撫順倶樂店に招待懇親忘年會を催す

祭日も執務

【奉天】奉天郵便局では年末公衆の利便を圖るため二十五日の日曜祭日を特に正午まで貯金爲替並に現金支拂事務を取扱ひ又二十九日より三十一日までの三日間は午後六時まで延長事務の取扱ひをなすべく目下遞信局に申請中である

奉天郵便局葉書切手賣上高

【奉天】去る二十日から年賀郵便の特別取扱ひを開始したが奉天局の初日の年賀郵便の數は五萬九千に達した、尚本月一日から廿日までの葉書切手賣上狀況は一錢五厘の葉書廿四萬枚で前年に比し三割増、二錢葉書四萬四千枚で七割増、一錢五厘の切手六萬二千枚で九割増、二錢切手八萬四千枚で八割増、三錢切手八萬五千枚で十割増、四錢切手五萬枚で廿割増加と云つた有樣でこの分で行けば本年は非常な増加を見るであらうと云はれてゐる

公安隊員暴行

【營口】大高坎柳樹溝の公安隊百四名は附近部落より糧食を掠奪すると共に暴行の限りを盡すので營口地方警察局は之れが武裝解除をなしたが彼等は水源地南方約二邦里の里停及大房身附近に滯在し何事をかなさんとするものゝ如く第六區地方警察局及自警團は嚴重警戒中であると

東北風豪語

【營口】匪賊頭目東北風は部下五百名を率ゐて田莊臺の後方に在り田莊臺を襲撃し之を占據し水源地を燒拂ふと豪語し居るも田莊臺附近は目下流水盛んにして到底渡渉し得ざるも二三邦里の上流は既に結氷し居るを以て此地點より渡渉を開始せば不可能にあらざるにより水源地警察は徹宵警戒をなして居る

王道精神普及行脚

三角地帶討伐隊の後に從つて 海城縣の獻身的努力

【大石橋】第〇師、獨守隊、滿洲國軍警の聯合掃匪隊により所謂三角地帶に蟠居し善民を迫害する反滿惡徒の討伐隊始さるゝに際し海城縣長は直に縣施政機關に對し縣内各區各村邑民に滿洲國の精華たる王道精神の普及並に親く民情の實狀を調査し

施政 の實たらしむべく命令一下十三日海城縣城を出發した一行獨立三隊古川中尉以下四十九名關東軍宣撫官嶋木以下五名縣政治工作員鐵田參事官寺尾、劉各區官警務局長及同指導官難田金之、平山猛外に醫師二名看護婦二名助手二名にして十三日午後四時馬鳳屯に至り政治班、宣傳班、警備班、主計班に分れ各々分擔務に向ひ獻身的努力を拂つたが政治班は村内有力者と座談會を催し住民の意見を徵し王道治下の特徵將來の幸福を說き宣傳班は幼稚なる住民に對し棉布、食物に就き彼等の親睦會に訴へて

趣旨 の貫徹に努めた一方施療部と共に疾病民の救護に不眠不休の活動を捧げた看護婦（滿人）は主として幼兒婦人の施療に務めたが午後八時頃より午前二時三十分迄聽診器を置く間なき盛況振りに初日既に人氣百パーセントを獲得したと云ふ、警備班は保衛器の設置警備道路の改修公安隊の整備統制に邁進した、住民何れも其の施政に感激せざる無く今更の如く王道の復活を讃美せざるものはない

斯くて十四日には栃木城に於て擾守三岩田〇隊長孫海城縣長の一行と會し第二、三、十區を一丸として村民懇談大會を催した、集まるもの無慮八千有餘老幼男女親しく王道の美政德治下に集合し過去十年間舊閥の惡政に生命財産を脅かされたる善民は感激の餘り嬉し涙をさへ催したる樣鬼をも恐れざる岩田〇隊長さへも思はず鐘の袖を絞つたと、即ち窮民には食糧金品を子供には菓子類を給し施療班は無料施療をなして少なからざる効果を收め講演會座談會等に於ては住民の質疑に答へ親切丁寧に

國體 を說き大いに認識を深からしめた

十六日には八帝功に十九日大石橋に工作をし十七日烟臺に十九日には附近部落を行脚し二十日海城に無事歸着した、

縣參事官中隊長 劉匪に拉致さる

黃花甸の戰ひ後報

【鞍山】楊遼陽縣長と共に出動警戒中であつた遼陽縣警察隊指導官長濱和一郎氏は既報黃花甸の戰鬪後三家子にあつたが鞍山守備隊と連絡のため部下五騎を率ゐ十九日夜三家子を出發二十日午前十時鞍山守備隊本部に歸着し連絡する所あつたが本部に於て左の通り語つた

黃花甸の敵匪は劉秦文と王全一の抗日軍の數千名にて劉は閻門山に王全一は黃花甸にあつた、十七日午後二時黃花甸に到着した所南方東方の山嶺から俄に一千六百名の匪賊が襲撃し來り猛烈なる戰鬪を交へたが衆寡敵せず更に角長岡〇隊の到着を待つべく石廟子に後退し三家子に引揚げた、及川中尉部隊に加つて居た成瀬遼陽縣參事官は大腿部に負傷し、中大隊長と共に劉秦文の部下に拉去され、山岸指導官は及川中尉と共に二十日析木城に到着した、右情報は上田大隊長に昨夜報告した

八粁の鐵條網に 强力の電流
鐵嶺城內の防備完成

【鐵嶺】鐵嶺縣政府では城內の防備を完全ならしむるため豫てより鐵嶺電燈局に依賴し水源地を起點とし柴河堤防に沿ひて龍首山麓を南に龍堤山より奉天街道を橫斷して衞戍病院前に至る延長八粁餘の鐵條網工事を進めてゐるが此程完成したので愈々二十一日よりこれに强烈なる三千三百ボルトの電流を通じて以て匪賊の外襲を防止することゝなつたが放電開始によつて交通繁き水源地、柴河堤防、龍首山麓街道、奉天街道、衞戍病院附近は最も危險につき通行者は充分の注意を望むと

人質を拉致す

【鳳凰城】二十一日午前六時過當地南滿地南方の鐵橋附近に突如十餘名の匪賊現れ折柄大豆買求めに來た武田洋行の使用人艾立庫(二二)李廷芳(二〇)の二名を發砲威嚇して縛しあげ鳳凰山方面に拉致逃走した

眞船上等兵の 實戰談

【鳳凰城】鷄冠山保線區眞船氏長男眞船兼治君は既報の如くハルビンの戰鬪に參加沈着よく敵を擊破不幸敵彈の爲に負傷、右手の自由を失ひ病院で加療全快此程除隊となり當地へ凱旋したが鷄冠山小學校に於いて第十回卒業生になるを以て氏を講堂に迎へ心からなる慰勞問の誠意を表し、眞船氏の實戰談に移り氏の舌端から飛び出す一言一句は當時の實戰の狀況を彷彿たらしめ聞入る小學生さへも手に汗握り戰況から上官の[illegible]に對する感話を拜聽したが、時局柄兒童の胸臆に徹するものがあつた

萬歳を唱へつゝ 敢然死についた
友田參事一行の最後

【鳳凰城】尊い犧牲者友田參事一行六士の遺骨は二十日午後〇時半歸着した、これより先赤城警備隊長はじめ多數の在住官民、小學生及滿洲國官民多數は町外れに出迎へて一行の到着を待つ間もなく乘馬の田上中隊長を先頭に白布に包まれたる六個の痛ましき遺骨は警官隊に護られて到着した、遺骨は一先づ驛前野球グラウンドに假しつらへの祭壇に並べて安置されたこゝにて順次禮拜し署長の挨拶がありて一同解散遺骨は一應遺族近親者の手に渡されたが賀門、藤井兩巡查部長の葬儀は二十三日午後一時から滿鐵爆車試作場大倉庫に於て署葬を以て盛大に執行のことに決定し友田、西、白井、劉四氏の葬儀は日時未定で目下協議中である、尚遺骸當時之れを目擊したと云ふ村長村民等の語る處によれば一行は國際交渉は決裂し匪賊共には全然誠意なく而も一行を慘殺せんと早くも多數の敵は一行を取巻き迫るので敢然起ちて奮戰し敵に多大の損傷を與へ一同天皇陛下の萬歳を唱へ遂に戰死を遂げた模樣である

開原縣下匪害 九百二十萬圓
事變以來の統計

【開原】開原縣は各區警務分局長に命じ調査した處に據れば昨年九月十八日滿洲事變勃發以來兵匪馬賊より受し損害は人質にされた者百二十八名受傷者十四名殺害された者十八名家屋家畜穀類銃器現金等其額實に九百二十萬圓に達するので之れが救濟事業は喫緊なるも縣の財政困難なるを以て縣當局は取敢ず省政府に救濟金下附方を申請したと

開原驛滯貨山積
晝夜不休の大活動

【開原】開原東方地區に於ける掃匪の結果其地帶馬車の輻湊と北滿貨物の中繼とに依り開原驛構內は數年見ざりし滯貨で本期に於ける最高記錄は四二五〇二噸に達し今尚ほ一千二百五十車の滯貨で之れが積卸及整理に野田貨物主任指揮の下に驛員は連日不眠不休の活動を續けて居る【寫眞は開原驛構內の滯積貨物】

六人組の 拳銃强盜

【新屯子】二十日午後五時頃當地西方安心臺の稅捐分局に拳銃所持の六人組强盜襲來し納入金を裝ひて內部に侵入拳銃を突つけて料理人に重傷を負はせ書記二人を人質とし現大洋五十元毛皮衣類二點を强奪西方に逃走し途中より人質を追放した急報に接し日滿官憲大捜査を開始したるも附屬地外であり遂に會見するに至らなかつた

宣撫班の活動

【鳳凰城】日夜大活動を續け政治工作に多大の効果を收めつゝある赤城部隊附宣撫官は十九日午後一時から省立師範學校に於て中小學生五百餘名に對し早川班長始め仙波、八重島、濱田諸氏は政治工作に關する講演を試み一同に多大の感動を與へ午後三時散會した

瀨崎上等兵通過

【鳳凰城】鷄冠山瀨崎氏二男瀨崎君は昨年第〇師團に入營此の度滿洲駐屯と成り十九日午後十二時當地を通過したが當地鷄冠山小學校の卒業生で兒童の激勵の歡呼兩親の滿足なる淚に送られ勇ましく北上した、因に氏は入營前は撫順炭坑勤務であつた

林滿鐵總裁弔辭
故于沖漢氏追悼會に於ける

【新京】二十日新京に於て執行された故于沖漢氏追悼會に於ける林滿鐵總裁の弔辭左の如し

本日故滿洲國監察院長于沖漢君の追悼會を執行せらるゝに當り謹みて弔辭を靈前に致す。昭和七年十一月十二日君病遽かに革り大連別邸に長逝せらる嗚呼痛哉

君資性至直にして英邁學識高邁にして經綸の才略あり壯年我國の招聘に應じて子弟教養の任に當り日露の役起るや職を辭して干戈の間に馳驅して以て皇軍の活動を援け平和克復後奉天交涉使の要職にありて日支兩國間の各種交涉事件の解決に盡瘁し日支の親善提携に終始せられたり昨秋滿洲事變勃發するや君病軀を提げ平素抱懷せる保境濟民の理想に向つて邁進し斡旋計畫是れ努め滿洲新國家の建設成るに及び君決然立つて監察院長の重任を負ひ創業の事業その緒に就き我社亦滿洲國と緊密の關係にありて將來君の扶掖誘導に俟つもの多かりしに、今やその人空し哀悼何ぞ堪へん、雖然君が遠大の志操遺業自ら後世に現るべく我國政府君が偉勳に對し勳一等旭日大綬章を賜ふて表彰せらる、蓋し一世の光榮といふべく君亦以て瞑せらるべし、追悼の式に臨み恭しく弔す

昭和七年十二月二十日
南滿洲鐵道株式會社
總裁伯爵 林 博太郎

鴨江凍らず
スケーター張合拔け

【安東】昨今の暖さは例年に比し大した珍しい事でもないがそれでも昨年は十二日頃鴨綠江は結氷して交通を開始したものである、去る十三日朝の寒氣に鴨綠江はガッチリと銀盤が張り詰めたと思ふたら同夜の滿潮にすつかり押上げられ凄い破音を立て干潮と共に流されて仕舞つた、スケーターは折角意氣込んでゐたがこの氣候を怨み石炭屋さんと橇業者は早くシベリヤ風の襲ふて來るのを待つこの方面の人泣かせの天氣は十八日夜からまた雨となり十九日朝は最低溫度二度六を示し平年より約十度も高く同日午後北寄りの寒風が襲ひ來り天氣は恢復し三寒に入る、尤も昭和四年には十二月中に七回に亘り雨が降り氣候の逆變を思はせたが大正七、八年には皆無であり、その後十二月中旬に入つて雨の降る事は四、五年目に一、二度づゝあり昨日の雨の原因としては揚子江流域に淺い低氣壓が發生來襲し今朝黃海中部に出たのと高氣壓が本邦方面に移動したゝめである

お母様へ！

勉强嫌ひな子供も勉强好きになり性質も素直になる妙藥があります それは滿洲幼年倶樂部です、これに斷じて間違ひありません。ぜひ新年號からお與へ下さい。

撫順にもダンス
ダンス教授所出願から ホール新設願へ

【撫順】炭都撫順にも遲蒔きながらダンス時代が到來したと見え目下撫順警察署には市內新橋町新撫カフエー主並にカフエー・ロテンポリ主、中尾某の三氏からダンス教授所新設置の願書が提出されてゐる、そこで當局としては先頃來撫順人士の間にも滿鐵社員を初めダンス黨も相當數あるらしく中には奉天のホールまで出かける熱心家もあるといふ狀態であるので何れ取締標準に照し適當數だけ許可する模樣ではあるが、教授所で滿足せずダンスホール設立の出願の希望者もある模樣でありこゝもと當局も愼重考慮中であるので出願者側では何れも早く許可を得べく互にヤキモキしつゝ運動中で爲によつて爭奪戰が開始されてゐる

小曾根副參事【本溪湖】

本溪湖小曾根副參事は政治工作のため阿部氏と共に十九日午後一時四十四分石橋子に向つた

荒木中尉の 慰靈祭

【チチハル】去る五日大興安嶺越えの裝甲列車ホロンバイルに進軍中敵の砲車襲擊を察知し巧に皇軍の危急を救ひ自ら兵燹の犧牲となりて大興安嶺の花と散りし我鐵道〇隊の荒木工兵中尉の莊嚴なる慰靈祭は十九日午前十時鐵道〇隊主催となりて當チチハル小學校講堂に於て執行された、松木〇隊長始め日滿多數の官民參拜者は場內立錐の地なき迄に滿ち溢れ鐵道〇隊長の弔辭を讀ろゝ弔詞は滿場の參拜者をして感はず襟を正さしむるものがあつた

國境警察隊 遭難者遺骨

【新京】國境警察員として滿洲里に派遣され不幸にしてホロンバイル事件に遭遇し戰死を遂げた國境警察隊員遺骨六體は二十一日午後六時東鐵列車にて新京多數滿洲國側市內有志の出迎へ裡に直に民政部に運ばれた

軍隊宿泊料を 率先獻金

【四平街】過般中央地區の掃匪を終へ當地に一泊せる服部〇團の麾下松尾部隊が六百餘圓の宿泊料を當地方事務所を經て各分會に仕拂ひに對し一部有志の間には返上するか或は軍隊慰問の資金とすべしと云ふ意見が盛んに唱へられ、市井に可成りの反響を齎してゐた折柄左の四氏は率先して時局後援會に慰問金として寄附方を申出でたが奇篤と云ふべきである

十圓 橋本茂助、五圓 木藤品次郎
三圓 三ケ島基貫、二圓 竹村友吉

慰問袋發送

【鐵嶺】過般全市民より募集した出動軍隊並に鐵嶺駐割部隊に贈る慰問袋は發起者たる滿鐵社員會鐵嶺支部代表小野健治、鐵嶺婦人聯合會代表石原千代子氏の名によつて慰問狀と共に出動部隊にはそれぞれ發送の手續きを終つたが鐵嶺駐割部隊に對しては二十日午後代表者が衞戍病院守備隊を訪問親く贈呈した

分配金を寄附

【鐵嶺】滿鐵からくれた金一萬圓遂に分配と決して既報の如く一人殘らず分配金をうけて賑やかな正月を迎へる事が出來ると喜んでゐる者が多いが、中には分配反對の意見を表明した人或は何等か他に有意義な使途あらばと志す人もあり、日華銀行、大矢組を始めとし紀藤義世、上左平商報、下山源次郎、西尾信氏等は所得額全部を商工會議所に託し有意義な方面に使用されん事を希望し又居留地の岩佐德五郎氏は民會の教育費に寄附し、電燈局員九名は金五十圓を時局後援會に寄附した

警察署へ寄贈

【開原】城內居住の日本人居留民會の名以て開原警察署が事變以來匪賊討伐に獻身努力の勞を感謝し且其の勞を慰むるため金一封を贈呈した

驛構內警戒に 猛犬使用

【開原】開原驛貨物構內警戒の目的を以て今回本社より猛犬セパート二頭を送つて來たので十二月廿一日より使用することになつた同犬には勿論看守者が附いてはゐるが何分猛犬であるから構內出入者は事務所及び門番に出入の手續を怠らぬやう注意ありたしと

京染屋御用心

【吉林】京都は染物の本場として滿洲各地までも注文取りに來滿してゐるがこの染物屋の內には質に怪しからぬ職人あり殊に京といふ染物屋の如きは永屋より良い品物を預かつて今度出來上り送品するときは惡いものと交換して送るといふやうな惡辣さ當吉林だけも相當な被害を蒙つて各家庭の小言も一言、二言ならずこの樣子では染滿を通じて相當莫大なる被害と見られてゐるが今度染物に出す時は皆さん十分の御用心を

太陽大黑點が見える

去る八日より學界注目の的となつてゐる太陽の例の典型的單獨大黑點は中央子午線に近づくに從つてその全形が見得るやうになり十一日より十四日までは肉眼でも明かに見えたが十三日午前中に中央子午線を通過し廿日には完全に向ふ側に廻つてしまつた、十五日以後は二個に分れてゐるが若し大變化もなく向側の半面から再び東邊に現れて來るとすれば一月三日頃であるから新春劈頭の太陽面を注視する興味が遺されてゐる、この大黑點はカルシウム羊毛斑を最初から一個伴つてゐる

模範囚アル・カポネ

アメリカ夜の帝王シカゴギヤングの巨魁アル・カポネはアトランタの懲治監に極めておとなしく小金槌片手に獄内の靴工場で靴を作りつゝ獄則を守つて模範囚となつてゐるが、部下の惡漢共は親分もそろ〳〵焼が廻つたのか案外意氣地がねえと ひどい 陰口をきいてゐるけれど此儘でゆけば善行のせいで一ケ月につき十日づゝ年期を減じて貰へるだらうと見られて居る、驚いたことに入獄中の彼に五弗から千弗までの借金申込みの手紙が盛んに舞込むさうである

顔を赧くするのは

年頃の娘さんは一寸した事でも恥かしがつて顔を赧らめる、殊に性的の話でもしようものなら耳まで赧くして顔をホテらせる、一體何故乙女はそんなに顏を赧らめるのだらう、顏面には男女年齢を問はず澤山の毛細管が分布してをり、その血管には迷走神經、交感神經等が連絡してゐる、若し何等か感情に變化を起すとこれ等の神經の作用で毛細血管の收縮や擴張を起し、顏は紅潮を呈する、從つて顏を赧くする事は男女年齢を問はず起るわけだが、感受性に富んだ年頃の乙女にあつては顏面の皮膚が薄く緊張してゐる上に色が白いため特に目立つて赧く見えるのである、これに對して男は色が黑い上にヅウ〳〵しいから餘程の事でないと赧くならない、中年以上の婦人又然りで、つまり乙女の顏を赧らめるのはその純眞さを現すよきバロメーターである

少年の悲哀自殺

東京本郷區元町江戸屋洋服店少年店員小澤三郎(一七)は多年辛苦して貯めた郵便貯金百八十圓中百五十圓を「新聞にある缺食兒童にこの金でジャム付パンを食べさせて下さい」と手紙付きで文部省受附宛に匿名で送り、なほ「御主人に預けてある郵便貯金百三四十圓は實家に送つて下さい」と遺書を殘して十六日家出自殺し文部省當局や身寄りの者を泣かしたが、子供心にも世智辛い世に殘婆の無情を感じた結果らしいと

初夜に鳴く雉

鳥潟博士令孃の所謂結婚解消問題は各方面に異常なセンセイションを起し、婦人雜誌の好題目となつたばかりでなく、際物映畫に味を占めた各映畫會社も夫々これを映畫化する計畫を樹て、逸早く「初夜に鳴く雉」と題して完成させた新生の寶塚キネマではこれが檢閲の申請をしたが合議の結果斷然拒否する事に決定し、製作を企圖しつゝある各社に對して製作中止を内命したので、新興キネマでは脱に本讀みまで行つたが中止してしまつた「男性征服」の中に巧にこの問題を取入れた松竹と「受難華」の中に輕く扱つた日活とは、この[illegible]を免れたが、當局ではこの問題を主題とした映畫は當分絶對に檢閲申請を拒否する方針であると

滿鐵、關東廳主催 全滿戸外デー
年中行事にもしたい

滿鐵地方部では新幹部就任最初の全滿戸外デー打合會議において關東廳、滿鐵共同主催の趣旨を徹底させることゝなり、このため戸外デーのラヂオ放送について日下内務局長に參加を依頼するため廿一日中根社會施設係主任が赴旅、田所庶務課長と種々懇談を遂げたが關東廳側でもその趣旨に贊成し財政的にも一部負擔の意志のあることまでほのめかしたので形勢は俄然好轉し、即ちこの際完全に兩者の共同主催として滿鐵は州外附屬地をはじめ關係地方各地、關東廳は州内全般に各々全部の責任を以て戸外デーの催しをなすもの、如く關東廳では日下局長の歸任と共に本案を決定することゝなつてゐる、而して今回この共同主催が實現すれば今後この戸外デーの催しは滿洲における重要なる年中行事の一つとして育つて行く可能性が出來たものと見るべく、滿鐵ではその實現を切望してゐる

照宮樣 葉山に御靜養

【東京二十二日發】照宮樣には御靜養のため二十二日午前十時五十二分東京發葉山に成らせられた

歸順の三勝、海寛 老北風に敗退す
我軍警が應援出動

歸順馬賊頭目蘇炳文と氣脈を通じ南部抗日軍を率ゐて東進しつゝある匪首老北風は部下七百を率ゐ二十一日夜鐵山西方四邦里の地點に襲來して來たので、三勝並に海寛の自衞團これに應戰したが遂に敗れたので守備隊から加來中尉の率ゆる○○名と田警部補の率ゆる警官隊が出動し應戰して二十二日朝引揚げたが更に徹底的に殲滅すべく二十二日午前十一時出動した【鐵山電話】

蘇炳文一行 歐洲經由歸國

蘇炳文一行十二名は近くドイツ、フランスを經て支那に歸る豫定である【奉天電話】

陸軍省着情報

【東京二十二日發】二十二日陸軍省着情報によれば左の如し

一、蘇炳文は目下トムスクに抑留されて居るが近く歐洲に赴く由なるも部下三百名はチタ附近で赤軍に採用されその大部分はハバロフスクに輸送されたさうである

二、日蘇間には何等の紛爭無く出先官憲は親善關係にあるなり

徐景德は絶對無條件歸順
提示要求を全部承認

【ハルビン特電二十二日發】黑河の徐景德代表として參謀長王爽鑫、軍需處長孫玉璞は交涉員朱鳳陽參議に伴はれ二十一日夜トチホルに到着、張警備司令は左の條件を出した

一、歸順は無條件のこと

一、徐の旅等は即時新駐屯地たるメルゲン、訥河、拉哈に移ること

一、現在の兵力如何にかゝはらず徐の部下は歩二、騎一團他は張司令の指示により解散すること(徐の現兵力六千四百八十騎入れ後は三千六百)

一、嫩北、訥河をもつれ來ること

一、黑河の各行政機關は接收委員の到着まで現状のまゝ

其他一項だが全部承認した

北から、南から殘匪を挾擊
茂木部隊等の奮進

【ハルビン特電二十二日發】雙子山札蘭屯方面から潰走した蘇炳文、張殿九軍敗殘部隊は逐次洮昂線附近を南下し、鐵東東方の半海南部隊と合流し泰平川附近に集結し更にこれに挾擊方面に蟠居してゐた騎兵占海部隊がハルビンから出動した谷口枝隊に追はれて泰平川方面に於て合流し北滿に於ける叛軍は皆泰平川に集まり熱河方面への逃走を策してゐるので茂木部隊は洮昂線を北方から、四洮線を發した守備隊は南方から匪軍を挾擊一掃することゝなり行動を開始した

新義州の稅關ギヤング 容疑者捕はる

新義州稅關ギヤングは元稅關の給仕現滿鐵蘇家屯保線區傭員で鹿兒島縣生れ久原直志(二〇)と目星をつけ新義州署森山田司法次席は廿一日夜蘇家屯に急行同人を引致し二十二日夜押送新の警、久原は廿一日朝安東着、人力車で新義州に赴き勝手知つた稅關に侵入再び安東に引返し十一時四十分の列車で蘇家屯に歸つたものらしい【安東電話】

百圓紙幣に『打倒帝國主義』
學良一派の排日策

排日、抗日も平和な滿洲國の成立で終熄したものと考へることは早計である、張學良一派の執拗な排日運動は依然として根強く手をかへ品をかへて滿洲國の各方面に宣傳され、密偵が特派されて來る、遼陽驛で切符賣つた代金中の百圓紙幣に打倒帝國主義、國貨提倡、抵制日貨等の字句を書いたものが發見され、誰が使用したものかと搜查したが、發見したのは切符賣つてからのことで未だに判明しないが、百圓紙幣である點からみて下層者のいたづらでないことは窺はれる、今後も色々の手段で反滿洲國的な排日運動が潜行的に行はれるだらうと【奉天電話】

費途あやしく振られ潜水王
ナヒモフ號引揚げは自力で
まづ抗議書を送る

一九三二年は潜水王の辨り年、ナヒモフ號の金塊引揚げに首を突込んだ許りにその引揚權利の問題で訴へるとか訴へないとか紛糾を惹してゐる矢先又もおい八坂丸の金貨引揚當時の分前問題で南米の方から訴訟が提起され、潜水王片岡弓八氏も些か腹れ氣味の態、一方ペトロパヴスク號の金庫引揚作業に投資した大連在住の出資者の間にも最近作業費支出に關し不當と認むる點があると云ふので喧々囂々の聲が漸く表面化され時節物の潜水王を繞り大連の一角からもドカンと投石された、その結果大連出資者側を代表し來村家騎氏の名の下に不適當と認める一萬二千圓の投資先につきこれが説明を求め一方ペ號よりの金塊引揚作業に片岡弓八氏とは全然手を切つて新たに來年度櫻井所有主を經主として引揚作業を行ふ事となり廿二日出資者名をもつて東京の片岡氏宛抗議書を提出するところあつた

カネよりもダイヤ
貴金屬商の景氣觀

東京の貴金屬、時計商天野[illegible]東洋總支配人淺沼誠三氏は廿二日入滿あめりか丸にて來連、貴金屬を通して見たる世相につき大要次の如く語る

一般の購買力がすつと増加したとは事實です、これは、金の動きを如實に物語つてゐるもので相當永びく景氣と見込みをつけてゐます、大體景氣の出る前兆として先づ動くのは貴金屬、時計の類ですがこれもはじめは上流の高級品が捌けるのですダイヤ物などの賣行きは素晴らしいもので、一面から考へると金で持つより物で持ての觀念が動きかけてゐるのだらうが、そんな工合に大分金が動くので自然そこから景氣が芽生えて來たのです、今年の春のシーズンから見ると約十倍の賣行きなんですから相當なものでせう、恐らく滿洲へはそれがすつと押寄せてくると信じます

暮祭

日出町家事講習所では廿二日午後六時より所内で例年の通り暮祭りを催ふした、寫眞は會場である

建國記念事業とし協和會館建設
日滿朝野の贊助寄附に待ち豫算約百萬圓で

大同二年を迎へる來春の三月は滿洲建國一周年に相當し滿洲協和會では各種の計畫を進めつゝあるも滿洲國及び軍部方面の意嚮では日滿眞の親善を圖るには日滿の融和に最も必要なる交際機關の設けられることであるとし、まうしたものとして一番好いのは日本協和會館の設置を最必要とするといふ意味から滿洲國協和會が創立につき斡旋することになり顧問の眞子田氏は駐滿日本代理として日本に特派されて朝野の贊成を得ることに決定となが、右につき[illegible]社交機關として會館を設立するので協和會のためではない、滿洲國は無論軍部も贊成され日本朝野の後援を得て新京會館を設け、できれば各地に分館を設置したい希望である、會は單に其成立斡旋の役目のみである

[illegible]

全日フイガアー選手權大會
一月二十一、二日東京で

大日本スケート競技聯盟主催の千九百三十三年度全日本フイガアー選手權大會は來る一月二十一、二十二兩日東京市麴町區永田町の山王アイス、スケート場に於いて擧行するが參加規定左の如し

◆期日　二十一日スクールフイガー午前九時―正午、午後二時―六時、二十二日フリーフイガー午後一時―二時三十分

◆申込方法　一月十五日迄に東京朝日新聞社運動部小出秀世氣付關東スケート聯盟宛申込みのこと

◆賞品　選手權保持者(久濔宮杯及聯盟章)二等、三等(聯盟章)

◆競技種目　スクールフイガアーナンバア―20A、B、ナンバア―22A、B、ナンバア―30A、B、ナンバア―24A、B、ナンバア―34A、B、ナンバア―41A、B、フリーフイガアー滑走時間、最良得點スクールフイガアー二百二十八點、フリーフイガアー百四十四點、合計三百七十二點

御同日ジユニアー、フイガアー選手權大會も行ふが規定左の如し

◆女子競技種目　スクールフイガアナンバアー3、ナンバアー5A、B、ナンバアー11、最高得點二十四點、フリーフイガアー滑走時間二分最高得點十二點、合計三十六點

◆男子競技種目　スクールフイガアーナンバアー4、ナンバアー14ナンバアー28A、B、最高得點三十六點合計六十點

工專選手遠征

全滿高專ラグビー蹴球大會に滿洲代表チームとして出場する南滿工專チーム一行は二十四日のあめりか丸で鞍山中學とともに遠征する

漫然渡滿鮮人 水上署の御厄介

[illegible]

自動車と衝突 赤ン坊即死

廿二日午後七時ごろ市内奧町廿四賃用タクシー運轉手古村川■(二一)が乘客を送つて歸途市内花園町四十八番地先きを疾走中前方を子供を背負つて歩行中であつた同地五三番地會社員野賀泰雄氏妻京子(三一)の後方に觸つて追突自動車前面に跳飛ばして京子の背負つてゐた長男修(二)は路上に激突即死し京子は足に打撲傷を負つて直に附近の赤十字病院に收容された小崗子署では木内司法主任現場を檢視すると共に古村運轉手を目下取調中

横前校趣味會

大連市鐵前小學校では二十二日午後一時半より同校講堂にて今年最終の趣味會を催したが各クラスよりは兒童自治の下に練習した對話、劇、お話、舞踊、支那語、唱歌などの趣味ある發表をなし午後三時半閉會した

去る十六日未明、大刀會匪五百の逆襲を受け百卅名の部下と共に奮戰[illegible]れて戰死[illegible]邦人將校吉浦大佐始め十數名の死傷者を生じた蟠龍遊擊隊幹部の土産話の一つ。

匪賊中、匪賊の襲擊を受け直に守備に移つたが我軍は必勝を期したものか、却々、猛烈で先鋒の指揮者は上半身裸體で呪文を記したよだれ掛けのみ。それが八十餘の機銃をしごき物凄い擲彈で突貫して來る。直にこれを最前線のものは射殺したところ銃丸をつめかへる暇なきに早後から〳〵と大勢が攻め寄せて來る。そして問題にならぬ敵の差だ。遂に鈴大佐、木下中尉等の戰死者を出したが、大腿部に貫通して九死に一生を得た永田少佐の場合は頗る奇抜。

後方から廻つた刀匪は少佐の臀部から腹部目がけて突き差したところ、後ろのポケットには滿洲國の紙幣の束を入れてゐたためそこで刃尖が留まつて一命が助かつた。これが本當に[illegible]

寫眞

(上)敵彈より衛ろしき寒氣と戰ひつゝ興安の村落に据付けた無電班(下)物賣りまで滿洲國旗を立てゝ喜ぶ海拉爾市民

海と空と (62)

高杉晋一郎 作
橋本濟史 畫

秋來る(二)

「結婚でもさしてしまつたらどうでせうか」

みちは襄の事を云ひ出してみたが先刻から夫は默つてゐるだけだつた。

以前より夜の外出は少なくなつたが、止んだわけでもなし、相變らず口數は少なく氣づまりな襄の事を思ふとこのまゝにはして置けないのだつた。この落着きかけたのを時機に、嫁と職業をあてがつて別居でもさせたら一番いゝのではないかと思つた。さうすれば普通の人間になつて異れるだらう。

然し夫は默つてゐるだけだつた。襄に就いては徹底的に無視と無言とを續けてゐるのだつた。どちらかと云へば暢によりも襄へ期待を持つてゐた父の直哉としては步が期待の方向と全く反對した道へ伸びて行つたと云ふ事は、突然に知れただけに殆ど茫然に近い失望だつた。同時に父としての責任と醜惡な與へるべき圏外の世界へ全くかけ離れた理解の外の世界へ襄が去つて了つてゐる事を感じた。然し彼はその世界を暇を割いてまで理解しやうとは思はなかつた。自分を必要としないやうな處へ行つた襄ならあくまでも自分なしに生きて行くがいゝ、さうした頑固な無視の態度に變つて了つてゐるのだつた。彼は强ひて襄を追出さうともしない。此の父を無視する青二才にどんな意味でも關心を持つてゐる樣子は見せたくなかつた。そんなむきな所が年輩の彼にまた殘つてゐるのだつた。或ひは此のむきな性格が彼の今日の地位を築き上げる一つの要素であつたのかも知れない。

みちが辛うじて夫から拾つた返事は「放つておけ」と云ふ一語だけだつた。

切りあげ處を知つてゐるみちにそれ以上は追はなかつた。然しその「放つておけ」が强い力で云はれてゐるのを知つてゐた。あと二三度も日數を置いては持ち出せば必ず、お前のいゝやうにしろ、が出るに違ひないと思つた。

彼女は獨り心中であれこれと嫁の心當りを考へ始めてゐた。暢を措いて襄の結婚を先に纏めると云ふ事は順序では無かつたが、今の場合仕方がないと思つた。そんな事には割に拘泥しないだけの都會生活に馴染して來た彼女には出來てゐた。

いざ結婚させるとなれば、少くも大連では朝日奈家へならば幾らでも希望者があるだらうと見込は立つた。暢に對しては既に幾度かの話があつたやうに次男の襄だからそれほどではないにしても喜んで娘を寄越しさうな家は幾つも思ひ當つた。幸ひに襄の歸鄕の理由は世間には露にはなつてゐず、少し健康を損ねた位にいつの間にかなつてゐるらしかつた。然し、みちは矢張大連からは娘を選びたくなかつた。所詮は寄り集まりの植民地で、表面的な社交の中から迂闊に緣を拾ふ氣にはなれなかつた。彼女は故鄕の遠い親戚などの中から幾人かの候補者を立てゝ見るのだつた。夫の緣者の方には年頃の娘は一人もゐなかつたが、みちの遠緣には可笑しい程澤山ゐた。彼女は不明瞭な他の家庭より緣者を辿つて求めるがいゝやうに思つてその多くの娘達の一人一人を思ひ浮べる中に心で手を拍つやうに彼女にひたとぶつかつて來る顏があつた。

さうだつた、どうしてこの顏を忘れてゐたらう、と思ふ程だつた。それは彼女の緣續きの中では最も不幸な家の娘で、氣だてのやさしいよく氣の行き屆く容貌も決して醜くない、彼女の讚時代的な觀念からは非の打ち所もない娘だつた。その娘は、彼女が五年前、久し振りに日本へ遊びがてらに歸つた時まだ少女だつたその頃にもうはきはきと立廻つて彼女に最も快よく役立つて異れた娘で、彼女はその時から此の娘を襄か暢のどちらかへ欲しいものだとふと思つた事があつたのだつた。名前は美代子だつた。さう、と彼女は自分の思ひ附きに自ら滿足して考へた。襄のやうな子にはあの優しい、さうして賢しい娘がきつと氣に入るのだ。

第十四回 滿日特選碁戰

相先先番 增淵辰子三段 / 藤原繁治三段

—【12】—

●二二一ソ七 〇二二二ソ四
●二二三十六 〇二二四ニ七
●二二五ハ十七 〇二二六ロ十三
●二二七ロ十二 〇二二八ロ十七
●二二九ハ十一 〇二三〇ハ十四
●二三一へ十九 〇二三二ホ十九
●二三三ト十九 〇二三四ニ十八
●二三五チ十 〇二三六カ五
●二三七ワ六 〇二三八ヌ七
●二三九ル六 〇二四〇ワ十五

新刊紹介

▲文藝倶樂部(新年號)女給哀史(川口松太郎)變人ビル(川上三太郎)苦海(平山蘆江)暗殺時代(田中貢太郎)チンドン屋後生樂(寺尾幸夫)怨響仙擧味噌(木村哲二)深林中の白骨(津川公治)仇討腕試し(小島健三)地獄の戀(北川冷二)春を待つ人々(佐藤紅綠)大岡政談お花粂三郎(邑井貞吉)おくま忠八(神田伯龍)玉照善次郎(金龍軒玉英)悲しいお總智(正岡容)母性愛一代記(南部僑一郎)等の讀物、寄席氣分初笑ヴラエテーにははさり(中村進治郎)大東京行進曲(つくだや銀魚、つくだや小銀魚)カボン新宿落ち(村山有一)バー噓つき彌次郎(正岡容)養鷄ローマンス(德川夢聲)パラ〱事件(辰野九紫)昭和八年大當り戀愛八卦(北條太郎)花柳迷信緣起禁厭總纂輯(東山三吉)年末、年始詐欺要心記六篇、漫輪ゴツシプ八篇、附錄に別册としてサトウハチロー編の「現代流行小唄大全」がある(定價五十錢、發行所東京市日本橋區本町三丁目九番地博文館)

▲日の出(一月號)附錄には「十二偉人を語る」十二人の申分のない顏觸れで殊に松岡洋右氏の「山縣有朋公を語る」は近來の快文章である」第二附錄「開運の秘訣」は科學的開運法で新しく人間の機微に觸れてゐる「國際三人將棋」は將棋界に新紀元を劃する新考案の競技である、漫畫家を動員した「講談落語大會」や「新年大宴會」のレヴユー化、興味の深い「魔の北氷洋探檢記」「國際聯盟に絡る秘密」等がある、小野賢一郎氏の「貞操の陣」は身の上相談小說である、更に特輯として「愛と出世の三重奏」「野球に結ぶ戀」などがある「野球道と人間道」は苦勞人曾我廼家五郎の滋味掬すべき世間話として推奬したい、菊池寬、加藤武雄、大佛次郎さいふ大家連の轡をならべての出場は盛觀連載の名作品とも愈々佳境に入り息もつかせず讀ませる(定價六十錢、發行所東京牛込矢來新潮社)

▲ソウエート聯邦事情(十二月號)オッワ協定と英ソ關係(小山)コルホーズ使用土地の確立(三島)一般需要品の補充生產問題(內山)ソ聯鐵道運輸の現狀(高橋)滿島協定改訂の氣運動く(古田)滿ソ國境問題考(古澤)その他五十錢大連滿鐵本社東亞事情調查會

▲鶩(倉田潮作)本紙に寄て連載小說た掲載令名のある人、作品[illegible]收められたものは鶩(昭和五年の作品)は報知新聞に掲載されたもの、螢(大正十五年作)雜誌「太陽」掲載、或る農夫の素描(大正六年作)騷人變長、蛇瞳頭(昭和五年)報知新聞掲載(定價十錢發行所東京市牛込區早稻田鶴卷町三十八番地時代社)

▲東亞經濟研究(第四號)生產力より見たる日滿經濟關係(作田莊一)唐末以前の草市(曾我部靜雄)大阪の對支關係(澤村幸夫)西原問題について(西山榮久)支那における銅錢及び其鑄造(有本邦造)廢元改元問題の檢討(米澤秀夫)印度支那の國民運動と社會運動との交流(向井章)支那爲替の特質と倫敦銀塊相場(二宮丁三)綏遠の開發と農業(宮脇賢之介)定價五十錢、發行所山口高等商業內)

▲昭和八年廣告年鑑(萬年社編纂廣告年鑑)昭和八年版が發行された、同書は大正十四年創刊、年々全部に亘つて改版し今年は第九回目の刊行であるが、名實共に廣告人必備の好資料との定評がある、全體を廣告大觀、新聞總覽、雜誌總覽、廣告實務、廣告調查、廣告名鑑の六篇に分ち何れも豐富な內容を收めてゐる、大觀篇は內外廣告界最近一年間の主なる事項を紹介し、新聞篇は內地刊行紙二百四十、臺、樺、鮮、滿刊行紙三十、海外發行邦字紙三十二、雜誌篇は二百三十二誌を收錄して最新の內容を記し、なほ新聞篇に於ける最近一年間に於ける各地新聞社の催物と外人の見た日本の主要新聞紙との兩記事は廣告人のみならず新聞經營並に關係者にも一讀の要があらう、實務篇は多數の內外優秀文案を掲げた外に、萬年社主催第二回定期廣告講座の講演概要、ベンデイ版の利用法、新刊英、米廣告圖書の解題並に日本廣告圖書の總目錄を收めてゐる、なほ廣告關係法規の解說と條文とに多くの頁を割いてゐるが、廣告取締の嚴重になりつゝある今日特に注意すべきである、調查篇は最も新しい各種の市場統計と新聞廣告行數統計並に關表と共に滿洲國に關する諸統計を以て滿たされてゐる、この非常時を乘切るには廣告の活用が第一番である、本書の如きは廣告活用に缺くべからざる好參考書と云ひ得よう(發行所大阪高麗橋株式會社萬年社定價金一圓八十錢、書留送料金十五錢、奉天滿鐵附送料金四十二錢)

けふの放送

大連 JQAK

十二月廿三日

▲午前六三十分 ラヂオ體操第二
▲午前七 同第一
▲午後七時 ニユース
▲支那語劇「先づ言集より」大連神明高等女學校三倉洋子外六名
▲狂言「宗八」同遊習生佐子外二名
▲童話「サンタクロースのお家」同中川正子
▲對話劇「逃げて來たお人形」二場、場景及時、人(時)クリスマスの數日前(所)東京(人)芳子(富豪の令孃)尋常六年生、松子(芳子の家の女中)十七、八歳、かず子(細民階級の娘)尋常六年生、かず子の母三十歳位、其の他神樣、フランス人形、伊太利人形、支那人形、南洋人形(場面)第一場芳子の家の門前及邸內、第二場かず子の家、明星少女會、石丸惠子、矢橋文江、土橋つる、三井たま子、倉井多惠子、三田榮子、河井マサ、伊藤美代子
▲浪花節「佐倉義民傳」林左門
▲營業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK

十二月廿三日午後六時卅分

▲講演(廣島より)「國力の根源」廣島文理科大學教授文學博士清原貞雄 ▲箏曲(七時)吹き寄せ、富士松ぎん蝶 ▲放送舞臺劇(七時二十分大阪より)「菅原傳授手習鑑吉田社頭車曳の場」配役、藤原時平(嵐吉三郎)舍人松王丸(實川延若)梅王丸(坂東壽三郎)櫻丸(中村鶴車)杉王丸(中村茂太郎)金棒曳次郎又(同茂太郎)他に家來大勢、竹本連中、太夫竹本岸太夫、三味線豐澤團信、蝶子二葉會社中 ▲連續講談(七時五十分)「羽子板娘」悟陽大島伯鶴

滿洲日報

發行人 鈴木 茂　編輯人 橋本 喜代…　印刷人 本田 武…
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢　一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　(指定)二割以上加算

議會季節風吹き 各派一齊に航進を初む

國民同盟準備會 型破りの結成式 廿二日日比谷公會堂で

【東京二十一日發】擧國一致協力內閣問題で民政黨の一角を崩し國策研究俱樂部を結成し更に轉じて國民同盟準備會と改名結黨準備中だつた安達謙藏氏一派の和製ファッショ團は二十二日愈々日比谷公會堂で結盟式を擧行することゝなつた、同日は午後一時から公會堂で各地から參集の代表八千餘名を擁して結盟式に移るが政黨の會合で未だ嘗て行はれなかつた「君ヶ代」を一同合唱し先づ新味を見せ次いで加藤委員長開會の辭を述べた後座長に關直彦氏を推して議事に入り伊豆代議士の經過報告後栗原代議士の宣言朗讀、岡野前代議士の綱領、野中、伊豆兩代議士の政策、中村代議士の同盟規約を夫々朗讀可決確定後總裁の推戴式に入り安達謙藏氏を新總裁に推戴、安達新總裁の演說後新役員の選擧を行ひ新總裁の發聲で兩陛下並に同盟の萬歲を三唱式を終り夜は東京會館に新總裁の招宴に臨む事となつた

和製ファッショ團生誕の日 式場警戒の青年大隊

【東京二十一日發】二十二日結盟式を擧ぐることとなつた國民同盟準備會の丸の內の事務所は二十一日は朝來大へんな騷ぎであるが二十二日の結盟式當日は全國數十萬の青年黨員中から三百名を選んで上京せしめ之を三十名一組の一ヶ小隊に分ち三ヶ小隊を以つて一ヶ大隊を結成し第一大隊は之を會場內の警備に充て第二大隊は場外の警備に任じ第三大隊は會場前廣場の市所に待機せしめる筈で午前十時青年同盟三百名は二重橋前に集合「君ヶ代合唱」「同盟歌」を高唱しつゝ會場に繰込む段取りとなつた

安達盟主

【東京二十一日發】安達謙藏氏を盟主とする國民同盟は二十二日愈々結盟の叫びを揚ぐるとになつた非常時日本を力で押通さうと云ふだけに萬事ファッシスト張りの三段構へである同盟旗は赤地に八咫の鏡と旭日をあしらつた純國粹振で特別行動隊たる青年部の旗は小豆色に鷲を刺繡した威勢のいゝもので安達盟主の一着に及ぶ制服は黑サージ折襟バンド附それに同盟章まで備へ從來の政黨の型を破つたところに味がある

民政黨納めの政務調査會 各委員長等の報告

【東京二十一日發】通常議會の開院を控へ民政黨では本日午後納めの政務調査會を開催した櫻內委員長產業新制運用につき高田委員長農村負債整理につき川崎委員長は財政經濟委員會經過を報告した

政友幹部會

【東京二十一日發】政友會では本日午後三時から本部で臨時幹部會を開き鈴木總裁、久原幹事總務、山口幹事長其の他出席山口幹事長は通常議會の院內役員は二十三日で決定されるがその數は總務幹事共十一名としたいと述べ可決し次いで鈴木總務が各派交涉會經過を報告し明年度總豫算問題で山本（悌）濱田兩氏が意見を開陳した

各派交涉

【東京二十一日發】衆議院各派交涉會は二十一日午後一時から議長官舍に開催左の諸項を協議決定して同一時半散會した

一、議席の件（前議會通りとす）
一、議員控室の件
一、部屬抽籤の件
一、交涉團體の件
一、開院式勅語奉答文起草委員の件（委員二十八名）
一、常任委員の件
一、建議委員設置の件
一、本會議日、委員會議日及び質問日の件
一、年末年始休會の件（全院委員長、常任委員會選擧の翌日より一月二十日まで休會）
一、議場內交涉係設置の件（各派三名）
一、各派協議會出席人員の件
一、發言人員の件

なほ演壇に擴聲器を設ける件其他四件に關しては各派の承認を求めて決定することになつた

多門將軍 訣別宴を開く 一昨夜ヤマトホテルで

凱旋に際し旅大訪問の多門中將は二十一日午後六時から大連ヤマトホテルに在連官民數十名を招待し訣別の宴を張つた

來賓の主なるものは林滿鐵總裁以下各理事、小川市長、永井民政署長、櫻井遞信局長、森本法院長、高柳中將其他新聞、通信社長等

デザートコースに入るや多門將軍は極めて懇懃な態度で左の如き挨拶を述べた

今回內地歸還に際しまして軍の歡送迎、傷病兵のお世話其他所謂銃後の人として何かと御盡力下さいました皆樣とお別れするに當り第○師團の將兵を代表し深く感謝と御禮を申上ぐる次第であります、我々軍にゐるものはたとへ故國に歸りましても、一朝事あらば再び出動し御國のために盡すべき覺悟と訓練を致す考へであります皆樣方におかれても再び我々が來るやうなことなくして濟むやう國家のため御努力あらんことを希望致します、終りに臨み御當地官民各位の御健康を祝し乾盃致します

これに對し林滿鐵總裁來賓を代表し

滿洲事變發生以來閣下には西走東奔、奮戰に奮戰を續けられ皇軍の指導的精神を發揮し、新國家建設、在留邦人の安泰等東洋平和のため偉大なる大事業を完成され世界史上に輝かしい功績を殘されましたことに對し我々在留民は御禮の申述べやうなく唯々感激に堪へぬ次第であります、然るに今晚却つてお招きに預り汗顏の至りに存じますが閣下には滿洲國のうへも御身體を大切にされ國家のため盡されんことをお祈り申上げます

と謝辭を述べ將軍のため一同乾盃盛大裡に八時十分散會した

（寫眞は會場にて、中央正面多門中將）

齋藤博氏を和蘭公使に

【東京二十一日發】內田外相はオースタリー公使に榮轉せる前オランダ公使松永直吉氏の後任に現米大使館參事官齋藤博氏を起用することに決しオランダ政府にアグレマンを求めつゝあるが近くアグレマン到着を俟ち年內又は遲くも來春早々オランダ國駐劄特命全權公使に任命する事となつた

外交原理に基いて國際正義を再建 愛國公債を發行、稅制を改革 國民同盟の政策綱領

【東京廿二日發】國民同盟では廿二日の結盟大會にて政策綱領を聲明したが、その中財政、外交政策は左の如くである

財政方針の確立

一、稅制改革の容認　國民經濟政策の確立と相應じて國家財政の基礎を强固にせんがため現在の個民所得を再吟味し擔稅力の增大せる階級に增稅を行ひ擔稅力を減失せる階級に減免稅を施しもつて國民負擔の均衡を得せしめんか、大衆所得は全面的に蘇生し社會的購買力は總括的に增大し資本は活動し失業者は就職し結局國庫の收入を增加して赤字を一掃するを得べし、卽ち左の如し

二、增稅すべきもの　（イ）第二種所得稅（公債、社債、銀行預金利子、信託利子）の稅率を引上ぐ（ロ）第三種所得稅（個人所得）の全額綜合とす（ニ）相續稅の累進稅率を引上ぐ（ハ）第三種所得稅中株式配當金を從前は六割を基準として總收入に綜合したるを全額綜合とす（ホ）資本利子稅の稅率を引上ぐ（ヘ）印紙稅を引上ぐ（ト）郵便葉書および切手代金を引上ぐ（チ）高級奢侈品に課稅
減免すべきもの（イ）耕作地租（田畑租）は臨時應急對策として全免す（特別地稅についても特別考慮す）（ロ）營業收益稅の免稅點を引上ぐ（ハ）地方稅の輕減を斷行す＝家屋稅、特別地稅戶數割、雜種稅を整理減免す、義務教育費中教員俸給相當額國庫負擔、町村役場費一部國庫補助を實行して臨時應急對策として

三、增稅額より減稅額を差引きせる差額をもつて地方財源、一般財源および減債基金財源に充當す

四、非常時匡救豫算の實途を嚴密に審查し可及的速かにこれを終結せしむ

【附言】

一、別に百貨店稅を起して地方財源に充當す

二、非常時利得稅を起す　財政的非常事變のため本年の春に及び遂に兌換は停止された、こゝにおいて貨幣價値は金を離れて動搖し經濟界に非常な影響を及ぼすに至つた、卽ち同盟はこの非常事變による偶然の利得に課稅すべきことを主張する、この課稅による收入は豫想すべくもないが往年の戰時利得稅の例を顧れば相當の金額になるであらうこれは次項に述ぶる非常時特別會計の收入に繰入れる

三、非常時特別會計の創設　滿洲事變の解決には相當の歲月を要する、殊に我が國が滿洲の國防について責任を負ひ日滿經濟ブロックの作成について國民的決意をなすにいたつた以上は滿洲に對する計畫的經濟政策を定め永年にわたりて收支を豫定せねばならぬ、よつてこれがために特別會計を設け一定方針遂行の具體的方案を講ぜねばならぬ

四、低利公債募集の愛國運動を起す　今日の形勢よりすれば公債は近く百億圓に達するであらうしかして今日の如く五分利によるとすれば利拂だけでも五億圓となる、かくて我國の經常收入で利拂が出來ればこれがためにまた公債を增發せねばならぬ、かくの如くする時は國家財政は破滅のほかはない、たゞ幸にして金利は低下に向はんとする、すなはち既發公債借換のために低利公債を發行しこれに應募すべき旨の愛國運動を提唱する

國際正義の再建（外交原理）

一、國際平和諸條約の再吟味（イ）國際聯盟規約の檢討（ロ）不戰條約の檢討（ハ）九ヶ國條約の再吟味（ニ）極東モンロー主義の宣揚

二、國際經濟會議の提唱　世界不況の根本原因を除却せんには（イ）米佛に偏在する金の國際的流通を實現すること（ロ）戰債及び賠償金問題を解決すること（ハ）高關稅その他通商制限の國際的障壁を撤廢すること右につき日本獨自の公明なる見解により具體的成案を提げて國際經濟會議に臨まんことを要求する

三、日滿經濟ブロック提唱

四、極東列國關係の再建

決議

一、帝國政府は單に滿洲問題を聯盟において陳辯するのみならず進んで右の外交原理にもとづき國際正義の再吟味を要求すべし

一、帝國政府は聯盟の討論にのみ沒頭することなく極東における帝國の地歩を强固にせんがため幾多の實質的外交手段を斷行すべし

教育社會その他

一、教育に關するもの（A）財政的見地よりする教育制度の大改革（B）機會均等化よりする教育制度の大改革（C）實際化よりする教育制度の大改革を實行してその面目を一新すべきである（教育制度の大改革は別に行政革新具體案とゝもに考究す）（細目審議中）

二、學術振興と發明獎勵（要項審議中）

三、保健省の設立と社會施設統一　保健省を新設し現存する內務省社會局、衞生局、遞信省簡易保險局その他保險衞生に關する各課を併合してその任に當らしむ

『關東廳來年度豫算 閣議の決定を見て』 東京にて 西山財務局長語る

【東京特電二十一日發】關東廳豫算は既報の如く閣議を通過したが來年度特別會計豫算については種々の難關もあつたが拓務、大藏兩省の（併行審議）西山財務局長は語る

過般上京以來專ら政府と折衝した結果に對し誠意を以て說明の任に當り大體原案通り承認を得閣議の決定を見たことは愉快である、豫算の內容については既に新紙が速報した如くであるが合計二千五百八十六萬四千七百九十二圓中新規事業は上層氣象觀測並びに四平街測候所設置の四萬七千八十圓、小學校增加に要する經費五萬一千五百七十圓、農業試驗所設置に要する經費四萬八千五百九十九圓、專賣事業に要する經費四十六萬四千六百四十五圓、遞信電話事業に要する經費三十七萬四千四百九十七圓

滿洲事件費 三百二十二萬六千六百四十三圓、地方費補助費百萬圓、その他周知の如くであるがこの豫算編成については關東廳は內地と異り歲入出の均衡を得てゐるので八年度豫算の事業公債六十萬圓の如き事債を見合せて一般の財源によることにしたが、慾を云へば新國家の建設に伴ふ事業施設に今少し觸れたい考へもあつたが附屬地外に關係を及ぼすとになるため差ひかへた、また時局匡救費も云ふべきものは豫算面にはないけれどもこれは豫算外國庫の負擔となる契約として三百萬圓である

不動產融資 のために豫計上することに目下大藏省の主計局と交涉中であるから大體承認されるものと信じてゐる、卽ち一千五百萬圓の損失保障として二割を見込んで要求したものである、要するに來年度豫算の精神は治安の維持、交通設備の充實、產業、教育施設の擴充を方針として編成されたものでこれが議會の協贊を經れば關東廳管內の行政に多少でも裨益する所があらうと信ずる

なほ西山局長は年末まで滯京三十一日東京發一日神戶發あめりか丸にて歸任し地方費豫算を編成の上議會再開までに再度上京の豫定である

我公正なる主張を聯盟も漸やく理解 元氣に滿ちて朗らかなる聲で 松岡代表祖國へ放送

【東京二十二日發】ジュネーヴの國際外交場裡に全國民の輿望を擔つて奮鬪する松岡全權は二十二日朝遂にラヂオを通じて再び國民に呼びかけた、二十二日午前七時先づ代表部書記官橫山正幸氏が聯盟における日支問題の經過につき約十分間說明せる後、元氣に充ちた松岡全權の放送が始められた、聯盟の空氣が有利に展開したと見えて全體の聲も朗かである

到着以來今日迄代表部が一人の落伍者もなく協力活動してゐるは神佛の加護なりと述べた後、特派新聞通信記者の活動振りを口を極めて賞讚したのは流石に外交官だ

故國から色々激勵の言葉を受けるがその中に在る中學生の血判書を見ては發奮させられた、余は最初からこの國民の公正なる主張と決心とが少しも外交術を使はず率直に述べて來たがその結果段々わが立場が理解されて來たのは此等の賜ものと思ふ、今後も飽く迄わが主張の貫徹に努力する日支關係は目下紛爭の渦中にあるも、近き將來東洋平和のため和協一致相携へて步む日のあるのを確信するものである

時に七時三十分放送を終へた

ド事務總長へ新訓令通達 代表部折衝を打切る

【ジュネーヴ二十日發】我代表部の讓歩に對する本省よりの新訓令は二十日漸く到着したので之に基き日本の意見を陳述した文書は杉村氏より事務總長ドラモンド氏に傳達された聯盟との折衝はこれを以て打切りとし私的折衝も年內は一切行はぬことに決定した

松岡代表旅行

【ジュネーヴ二十日發】理事會總會に於いて堂々の論陣を張り帝國政府の主張貫徹に不眠不休の努力を續けた松岡代表は愈々日支紛爭事件の審議もクリスマス休會に這入つたので二十二日夜ジュネーヴ發トルコからイタリー、スペイン各國を訪問新興トルコの巨人ケマルパシヤ、イタリーの指導者ムッソリーニ氏等と會見する事になつた、氏は一月十三日頃ジュネーヴに歸還の豫定だが今回の旅行には何等政治的意味はない一方長岡全權は二十一日佐藤全權は二十二日ジュネーヴ發夫々パリ及びブラッ

在滿商工業者への低資融通案未定 大藏委員會開期延期

【東京電報二十一日發】在滿商工業者に對する五百萬圓融資の件は大藏省の都合で資金運用委員會の開催が明年一月中旬となつたので從つてこれが決定も延期された模

電燈廠滿電の合併具體案

安東電燈廠と滿電の合併問題は升巴總務部長の斡旋と仲介により具體案は兩者ともに承認する意向で妥協成立の可能性があるが、安東電燈廠の不良債務の整理は最初百萬圓程度であつたところ再整理の結果四十萬圓乃至三十五萬圓に削除し、これを滿電が整理人として債務を償還し合併後の會社は公稱資本金を多分百萬圓とし電燈料金の建値を銀又は金として奉天の料金にすれば債務を償還して經營し行ける由であるが、多分一兩日中に解決をみるものと期待さる【奉天電話】

日滿合同の木材會社を設立 吉林材內地へ進出

【東京特電二十二日發】某製紙會社重役の語るところによれば、日滿官民合同の一大木材會社が計畫され來春四月頃設立の運びとなる模樣で、その內容は現在滿洲に森林權を有する共榮起業會社（投資七百萬圓）滿蒙關係杭木公司、札免公司（投資三百萬圓）東拓の海林公司（三百萬圓）（以上民間）黑吉兩省林礦借款（投資三千萬圓西原借款の一部）政府側、また滿洲銀行所有の林場等を打つて一丸となし森林開發に着手するものの如く既に滿洲國政府、軍部等の諒解を得たるもの、如くであるが、これが合同の大會社實現の曉には吉敦線の完成と相俟つて滿洲材が內地のパルプ並に製紙界、木材界に進出して一新紀元を劃するものと見られてゐる、右につき大瀧滿鐵理事は語る

色々の噂や計畫は聞いてゐるが滿鐵が關係して實行する段取りになるか何うかは未だ決つてゐない、實は昨日（二十一日）も滿鐵の傍系會社として資本金五百萬圓のセメント會社が來年末吉林に出來るさいふやうな話を聞かされたが、滿鐵がかういふ方面に手を出すさいふやうなことは少しも聞いてゐない、只內地の人たちが滿洲に對する期待が非常に大きいからそれからそれへさ色々な推測をするものさ考へられる

三電報局罷業 會社側對抗策

滿鐵入電によれば上海の大東、大北、太平洋三電報局の電信方及び配達夫は待遇改善を要求して二十日朝より罷業を開始した、會社よ

地方部の主任異動

滿鐵地方部主任級の第三次異動は二十二日附で左のごとく發表された

地方部事務員、高田 純作　地方部商工課產業係主任を命ず
地方部商工課 事務員 三田 了一　工業係主任を命ず
奉天地方事務所勸業係長 事務員 境 米市　地方部商工課輸入係主任を命ず
安東地方事務所勸業係長 事務員 小川 一郎　奉天地方事務所勸業係長を命ず
地方部商工課 事務員 坂田 謙吉　安東地方事務所勸業係長を命ず
新京地方事務所勸業係長 渡邊 本綱　計畫部業務課調查係主任を命ず
計畫部業務課 事務員 伊東 雄吉　新京地方事務所勸業係長を命ず

松岡代表の孝心 母堂の身を案ず

【東京二十二日發】二十二日朝放送した松岡代表は演說を終へてからAKの係員を呼び出し

電報で見ると九十歲になる自分の老母が每日自分の加護を祈るため神社に參拜してゐるさうであるが、寒くて風邪を引いたらいけないから參拜は止めて家の中から拜んで下さるやう特に電報で母へいつて下さい

と依賴して來たのでA、Kも松岡代表の孝心に感激直に松岡邸にその旨傳へた

ユ國の步兵隊に爆彈を投擲 バルカンの不氣味なる緊張

【ベルグラード二十日發】イタリー首相ムッソリーニ氏が中部ヨーロッパ及びバルカン半島の領土分布變更を主張したことは俄然歐洲に爆彈的センセーションを惹起しバルカンの形勢は不氣味な緊張を加へてゐる折柄、十九日夜半ユーゴースラビヤとブルガリヤの國境に近きザエカルにあるユーゴースラビヤの步兵隊兵舍に何者かの一團が爆彈十四個を投じた椿事が勃發した、爆彈の內二個は不發に終つたが、十二個は夜半の靜寂を破つて轟然たる大音響を以て爆發し附近は忽ち大混亂に陷つた、幸ひ死傷者もなく損害も輕微であつたが、陸軍側は俄然色めき立ち物情騷然としてゐる、なほ爆彈は專門家の鑑定によればブルガリヤの陸軍で使用してゐるものと同じものであるが、犯人は何國のものか嚴探中である

武藤全權大使新官邸に入る

武藤駐滿全權大使は二十二日新築落成した總領事館內大使官邸に引越した、尙從來の全權官邸には小磯參謀長が入つた【新京電話】

東洋紡配當据置

【東京二十二日發】東洋紡績は昨日株主總會を開催し一割八分配當据置きを可決した

立食の宴

【ジュネーヴ二十日發】聯盟の諸會議も愈々一段落となつたので松岡、長岡、佐藤三代表は、二十日午後七時からホテルメトロポールに代表部員新聞通信記者日本人全部百餘名を招き立食の宴を催し和氣靄々裡に奮鬪の跡を語り合つた

社説

未決のまゝに年を越す
壽府に於ける日支問題

國際聯盟の日支問題は本年內に何等の見込も立たずして來年まで持越す事になつた。最近の狀況を辿るに、去る十二月九日の臨時總會は十九國委員會に事件解決法の委嘱を決議した。其要旨は(一)總會はリットン報告書並に附屬文書及總會の議事錄を一括して十九國委員會に附託す(二)十九國委員會は和協委員會として構成され、兩當事國を調停し和協手續に對する協力を求むるものとなすにあつた而して別に議長が米露招請の勸誘を出して決定された。蓋し此總會には例の四國案(アイルランド、スペイン、スエーデン、チエッコ)なるものが出てゐたそれは日本軍の滿洲に於ける行動は自衞權でない、滿洲國の創立は住民の自發でない、滿洲國の承認は現行條約の違反たる事を宣言せんとするのであつたが我松岡代表の反駁により全然握り潰されたのであつた。

◇

それから十九國委員會は種々協議する所あつたが格別の名案も出ず、十二日の會合で、更に五國から成る小委員會を設けてこれに、總會に提出すべき決議案の起草を附託した。此の委員會はスイス、チエッコ、スペイン、英、佛の代表で、小國代表のチエッコ、スペイン、大國代表の英佛二國に中立のスイスを加へて公平を期ぜんとしたのである。此の起草委員會は其後屢々會議を重ね、十五日の所謂秘密會にて一の草案を決議した之れが直ちに十九國委員會に報告され、十九國委員會は多少の字句的修正を施して假採擇をなし、卽夜日支兩代表に內示した其の正文は今尙絶對秘密に附せられてゐるけれども、傳ふる所によれば左の如きものである。卽ち決議案內容の要點は(一)當事者と共同して解決を謀る爲めに交渉委員會を設ける(二)交渉の基礎はリットン報告書第九章に示されたる原則にある。更に第十章の提議をも參酌す(三)構成分子は十九國特別委員會の諸國(四)米露の參加を望み十九國委員會をして交渉せしむ(五)明年三月一日までに經過報告書を提出するといふにある。更に之れには理由書が添へてある。その中の最も重要な部分は、滿洲の原狀回復不可、滿洲國承認は良好な解決法にあらずと信ずるといふ二點である。

◇

此の決議案並に理由書の中には、言はなくてもよい事を陳べ立てゝある。例へば規約第十五條は平和解決を主と爲すべきもので其の第三項が主文である。第四項以下は已むを得ざる場合の規定である。目下は陳述とか勸告とか(卽ち第四項以下)の必要はないと云ひ、成る可く第三項だけに止めたいから、聯盟は大に慎重の態度を採らねばならぬといふが如きである。此の微妙な云ひ廻しの中には、或は日本に對する好意を含め、同時に小國側を宥めた大國側の苦心があるかも知れないが、一方では日本に對する脅かしとも見られる。要するに云はなくても、條文上に既に定まつてゐる事である。又曰く、三月十一日の決議で聯盟の態度が定まつてゐるそれによりて聯盟は規約、不戰條約、九國條約の條項を尊重せねばならぬといふのだが、之れだつてきまりきつた事だ。必ずしも三月十一日の決議を待つまでもない。あの決議がなかつたら、不戰條約其他の條約に背いてもよいわけではあるまい。此事は蛇足めか、然らざれば誤魔化しだ。

◇

只重要な部分は米露に參加を求めることゝ、原狀回復の不可なることゝ、滿洲國承認の不可なる事、來年三月一日までに報告することであるが、之れを煎じ詰めると、原狀回復不可と、滿洲國不承認の二點になる。而して支那が原狀回復を斷念するとすれば只一つ殘る問題は滿洲國不承認の問題のみである。何となれば滿洲國承認がきまれば其他の問題は米露を交へて交渉するも、三月一日以前に報告書を出すことも、日本に何の不服がある筈もない。尤も、理由書の文句は「滿洲に於ける現政權の維持及承認は問題の解決と見做すべからざる事」といふのであるこれは、先に掲げた四國案が日本を條約違反者と審判するが如き文句を用ゐたのとは相違して日本を非難する意味は少しもない。只日本とは意見を異にするといふ意味だけである。だからこれなら日本も妥協してくれもしようといふ大國の考へであつたであらうが、日本として新様な根本的な意見の相違ある決議を默認することは出來ない。且つ一旦之れを許容せば、リットン報告書の第九章、第十章を許すことになり、遂には其の全部を容認することになる。故に日本政府は徹頭徹尾之れに反對する旨を表示した。畢竟日本の主張は、和協委員會の任務を、滿洲國を承認して其の前提の下に日支直接交渉を進め、滿洲問題以外の日支問題を解決せんとするにある。

◇

日本の意思は既に堅固で、其

日本の指導により司法制度改善期待
きのふ門司出帆歸任に際して
馮司法部總長聲明

赴日中であつた馮司法部總長は二十二日うらる丸にて門司を出發し歸任の豫定であるが、日本を離るゝに際して左の如きステートメントを發表した

新京を出でゝ陸路貴國に入りてより三旬餘、この間における貴國朝野の眞劍熱誠をこめたる御指導と御歡待とに對しては誠に感謝の辭を見出すに苦しむのであつて、余等一行の終身忘れんとするも忘るゝ能はざるところである、而して貴國有識者との交驩並に貴國の文物制度特に司法狀況の實地見學に當つて得たる余等一行の精神的收穫は極めて大にして今次の貴國訪問がわが滿洲國の司法改善の前途に一道の光明をもたらすものであることを茲に明言し得ることは、余の衷心より感佩し且つ滿足に思ふところである、貴國における司法運用の狀況が、今日の如く殆んど完璧の域に進み經濟的並に思想的難局に當面しながらも、貴國の內的秩序が整然として今日の隆昌を維持しをるのは、司法の運用極めて公正嚴正にして民衆悉く司法官を信頼し權利の擁護及び伸張に毫末の顧念を抱くことなきによること甚だ大なるものあるに想到するとき、建國後日なほ淺く國礎未だ堅しとは斷じ難きわが滿洲國司法界に身を置く余等の責務のうた〻輕からざるを痛感せざるを得ないのである余乏しきを司法總長に受けて以來夙夜司法運用の改善に心を碎きつゝあるも菲才果して內外の期待に副ひ得るや否や疑ひなきを得ないのである、茲に貴國朝野の御指導と御援助とを受けて余の職責を完うすることを得ればたゞに獨り余のみの慶福なるに止らないのである、朝野の限りなき濃情を蒙りたる懷しき貴國を離るゝに際し所感の一端を述べて茲に言葉にかへる次第である【新京電話】

興安省の軍隊
蒙古人を以て編成
徴兵制度を實施して

大同元年を顧る (4)
確立したる國內の治安
劉匪一段落を告ぐ

奉天清鄕委員會
委員の顔ぶれ決定

滿鐵産業係擴大
商工業の發展に寄與

林滿鐵總裁

來月八日上京

于芷山司令
剿匪狀況報告

小包郵便の課税緩和を陳情
滿洲國稅關當局に

充分に考慮

櫻井遞信局長談

奉天の市場會社明春新築に決定
總建築費三十萬圓

碌安事情
各社增産計畫

滿鐵社員會座談會

社員倶樂部とダンス問題

市況

株式

東新蕃安に五品一圓安

商品

麻袋見送り
綿糸低落

錢鈔

爲替不變乍ら
當市弱保合

特産

銀安と買氣で豆ご粕昂騰

奧地市況

市場電報

神戸特産
東京株式
大阪株式
東京期米

株式名義書換停止公告

滿洲銀行

太陽大黒點が見える

去る八日より學界注目の的となつてゐる太陽の例の典型的單獨大黒點は中央子午線に近づくに從つてその全形が見得るやうになり十一日より十四日までは肉眼でも明かに見えたが十三日午前中に中央子午線を通過し廿日には完全に向ふ側に廻つてしまつた、十五日以後は二個に分れてゐるが若し大變化もなく向側の半面から再び東邊に現れて來るとすれば一月三日頃であるから新春劈頭の太陽面を注視する興味が遺されてゐる、この大黒點はカルシウム羊毛斑を最初から一個伴つてゐる

模範囚アル・カポネ

アメリカ夜の帝王シカゴギヤングの巨魁アル・カポネはアトランタの懲治監に極めておとなしく小金槌片手に獄内の靴工場で靴を作りつゝ嚴重に獄則を守つて模範囚となつてゐるが、部下の惡漢共は親分もそろ\/燒が廻つたのか案外意氣地がねえと ひどい 陰口をきいてゐるけれど此儘でゆけば善行のせいで一ケ月につき十日づゝ年期を減じて貰へるだらうと見られて居る、驚いたことに入獄中の彼に五弗から千弗までの借金申込みの手紙が盛んに舞込むさうである

頬を赧くするのは

年頃の娘さんは一寸した事でも恥しがつて頬を赧らめる、殊に性的の話でもしようものなら耳まで赧くして顔をホテらせる、一體何故乙女はそんなに顔を赧らめるのだらう、顔面には男女年齢を問はず澤山の毛細管が分布してをり、その血管には迷走神經、交感神經等が連絡してゐる、若し何等か感情に變化を起すとこれ等の神經の作用で毛細血管の收縮や擴張を起し、顔は紅潮を呈する、從つて顔を赧くする事は男女年齢を問はず起るわけだが、感受性に富んだ年頃の乙女にあつては顔面の皮膚が薄く緊張してゐる上に色が白いため特に目立つて赧く見えるのである、これに對して男は色が黒い上にヅウ\/しいから滅多の事では赧くならない、中年以上の婦人又然りで、つまり乙女の顔を赧らめるのはその純潔さを現すよきバロメーターである

少年の悲哀自殺

東京本郷區元町江戸屋洋服店少年店員小澤三郎(一九)は多年辛苦して貯めた郵便貯金百八十圓中百五十圓を「新聞にある缺食兒童にこの金でジヤム付パンを食べさせて下さい」と手紙付きで文部省宛に爲替で送り、なほ「御主人に預けてある郵便貯金百三四十圓は實家に送つて下さい」と遺書を殘して十六日家出自殺し文部省當局や身寄りの者を泣かしたが、子供心にも世智辛い世に悲觀の餘り感じた結果らしいと

初夜に鳴く雉

鳥潟博士令嬢の所謂婚禮淸潔問題は各方面に異常なセンセイションを起し、婦人雜誌の好題目となつたばかりでなく、際物映畫に眼をつけた各映畫會社も夫々これを映畫化する計畫を樹て、逸早く「初夜に鳴く雉」と題して完成させた新興キネマではこれが檢閲の申請をなしたが合議の結果斷然拒否する事に決定し、製作を企圖しつゝある各社に對して製作中止を内命したので、新興キネマでは既に本讀みまで行つたが中止してしまつた「男性征服」の中に巧にこの問題を取入れた松竹と「愛猿記」の中に輕く扱つた日活とは、この御難を免れたが、當局ではこの問題を主題とした映畫は當分絶對に檢閲申請を拒否する方針であると

建國記念事業として協和會館建設
日滿朝野の贊助寄附に待ち 豫算約百萬圓で

大同二年を迎へる來春の三月は滿洲建國一周年に相當し滿洲協和會では各種の計畫を進めつゝあるも滿洲國及び軍部方面の意嚮では日滿人の親善を圖るには兩國の融和に最も必要なる交際機關の設けられることであるとし、さうしたものとして一番好いのは日滿協和會館の設置を最適當とするといふ意味から滿洲國協和會が創立につき斡旋することになり顧問の貴子明氏は鄭孝胥氏の代理として日本に特派されて朝野の贊成を得ることに決定したが、右につき保々常任理事は語る

具體的成案は目下各方面と折衝中であるが純然たる日滿兩國の親善機關として會館を設立するので協和會のためではない、滿洲國は無論軍部も贊成され日本朝野の後援を得て新京會館を設け、できれば各地に分館を設置したい希望である、會は單に其成立斡旋の役目のみである

なほ以陳するに豫算は約百萬圓で各方面の心からの寄附によると【奉天電話】

百圓紙幣に『打倒帝國主義』 學良一派の排日策

排日、抗日も平和な滿洲國の成立で終熄したものと考へることは早計である、張學良一派の執拗な排日運動は依然として根強く手をかへ品をかへて滿洲國の各方面に宣傳され、密偵が特派されて來る、遼陽驛で切符賣つた代金中の百圓紙幣に打倒帝國主義、國貨提唱、抵制日貨等の字句を書いたものが發見され、誰が使用したものかと搜査したが、發見したのは切符賣つてからのことで未だに判明しないが、百圓紙幣である點からみて下層者のいたづらでないことは窺はれる、今後も色々の手段で反滿洲國的な排日運動が潛行的に行はれるだらうと【奉天電話】

悲鳴を揚ぐる李杜丁超

密山に遁入中の反滿軍首領李杜丁超の兩名は學良蔣介石宛左の通電を發した

我々は長い間東北一角を死守奮鬪したるも、最近日本軍の猛烈なる攻撃に遇ひ糧食兵器彈藥缺乏す、至急補充されたし、さもなくば我々は自滅の外なし【奉天電話】

蘇炳文一行歐洲經由歸國

蘇炳文一行十二名は近くドイツ、フランスを經て支那に歸る豫定である【奉天電話】

歸順の三勝、海寛 老北風に敗退す 我軍警が應援出動

鐵嶺縣長鄧熙文と氣脈を通じ南部抗日軍を壓し東進しつゝある匪首老北風は部下七百を率ゐ二十一日夜鐵山西方四邦里の地點に襲撃して來たので、三勝並に海寛の自衞團これに應戰したが遂に敗れたので守備隊から加來中尉の率ゆる〇〇〇名土田警部補の率ゆる警官隊が出動し應援して二十二日朝引揚げたが更に徹底的に剿滅すべく二十二日午前十一時出動した【鐵山電話】

『吉林は懷しい』 交代部隊長 松田少將語る

【吉林特電二十日發】當地駐屯第〇〇〇團の引揚代りとして今度第〇〇〇團が來吉することゝなり、安着列車で松田少將以下〇〇名は日滿要路及び官民諸學校兒童多數の出迎へを受け萬歳の聲高らかに降り來る雪の中を元氣よく着吉したが、松田〇團長以下幹部〇〇名は直に日新ホテルに着き少憩の後〇團司令部に長谷部〇團長と種々要談、事務の引繼を爲した、〇團長室に松田〇團長を訪へば事務引繼の多忙の中に語る

内地を立ち直ぐに吉林へ來たが吉林は昭和三年ごろ一度來たことあり却々懷しい土地で故郷へでも歸つたやうな氣がする、新京までは日本人が多く滿洲へ來たやうな氣もしなかつたが、新京から吉林に向つて始めて外國へ來たやうな氣持がした、滿洲國の建設も基礎固くなつて王道政治よろしきを得て附近の治安も回復したのは全く喜ばしいことで大いに前途を祝ひたい

備は幹部の外各兵士は二十日夜列車中に搬泥、二十一日より各所に配屬警備に任ずる豫定、追々と事情がわかればいらぬところは引揚げ、足らぬ箇所に增して專ら警備の完璧を期するとのことである

全日フイガアー選手權大會
一月二十一、二日東京で

大日本スケート競技聯盟主催の千九百三十三年度全日本フイガアー選手權大會は來る一月二十一、二十二兩日東京市麹町區永田町の山王アイス、スケート場に於いて擧行するが參加規定左の如し

▲期日 二十一日スクールフイガー午前九時―正午、午後二時―六時、二十二日フリーフイガー午後一時―二時三十分

▲申込方法 一月十五日迄に東京朝日新聞社運動部小出秀俊氏氣付關東スケート聯盟宛申込みのこと

▲賞品 選手權獲得者(久邇宮賜盃及聯盟章)二等、三等(聯盟章)

▲競技種目 スクールフイガアーナンバア―22A、B、ナンバア―30A、B、ナンバア―34A、B、ナンバア―41A、B、フリーフイガアー滑走時間、最高得點スクールフイガアー二百二十八點、フリーフイガアー百四十四點、合計三百七十二點

尚同日ジユニアー、フイガアー選手權大會も行ふが規定左の如し

▲女子競技種目 スクールフイガアナンバア―3、ナンバア―5A、B、ナンバア―11、最高得點二十四點、フリーフイガアー滑走時間二分最高得點十二點、合計三十六點

▲男子競技種目 スクールフイガアーナンバア―4、ナンバア―14ナンバア―28A、B、最高得點三十六點合計六十點

早蕨の手懸りなく 北上空しく歸港

【錦州二十二日發】錦州の海軍島附近に早蕨らしきもの浮流中との報道に接し現場に急行した北上及び二十六驅逐隊は二十一日午前九時から午後四時迄搜査したが何等手懸りを發見せず馬公に歸港した

海の男、港の女
織り成すエロ模樣 煽情と風紀の對抗戰

港街に流れる暮らしい煽情風景、豆粕の臭の黄褐色クレインが豆粕をダダダ……とたぐりあげてはベロリ出した貨物船の赤腹に積込んで行く、大型外國船のセイラーが唄ふ鼻唄が時々涙つぽい音調を流してゐる、眞黑い苦力のうごめき、人の力と機械の力がひしめきあつて歳末らしい氣が苛々した神經に應へる、その惱しい下を流れてゐる港街らしい風景、海の男と港の女の綴つて行くエロ模樣、この數日來一日に少なくも十數件の「〇〇丸にやらして下さい」となまめかしく裏顔にくる商賣女があり、係の水上署員がその應接に多忙な目をなめさせられてゐる

どうも今年は特産の積取り船が多い故か仲々その道の女性も多忙らしく、お陰でこちらまでさんだのろけなぞ聞かされたりしてゐる始末ですよ、多い時なぞ二十人近くのものが構内出入の許可を受けに來ます、餘り邪險なこともいへず、さいつて風紀をみだすやうでも困るし仲々こちらの立場も難しいですよ

『惡の華』籠 十五錢事件など

年の瀬と共に埠頭の慌たゞしさも一入で人も機械も車輪も目まぐるしく速度をはやめ年關に向つてま●●●つしぐら、しかもこの雜沓を縫ふかぼそい惡の華が嚴重な水上署員や埠頭監視係員の手で續々檢擧され流石に年末らしい世相を物語る

▲奉天省生れ構昌第二工事苦力監督王龍(二四)は廿日午後十二番バース近くの倉庫より裏煙草一個十五錢なりを窃取中に御用

▲山東省生れ構昌苦力頭稱世興(四八)廿日牛肉罐詰四個を窃取徘徊中を逮捕

▲同じく牛肉の罐詰を窃取逮捕された馬洪山(二九)は取調の末昭和三年十二月市内兒玉町日本人宅に押入り金品を強奪した餘罪自白

▲二十日構内で逮捕した李春貴(三四)は本年十月から今日迄埠頭倉庫に窃盜を働いてゐた事判明

▲二十一日逮捕の苦力劉德山(二五)はウイスキーコツプ二個を窃取

御贈答品に東亞の煙草

品名	價格
スピヤー・ボール	¥1.40
ミユーズ・同	¥1.55
オーシス・同	¥1.85
朝日・同	¥2.10
敷島・同	¥2.60

東亞タバコ

貧しき人たちに寄する隣人愛
可憐な少年少女の喜捨

二十一日午後三時半頃沙河口警察署へ十一二歳位の可愛らしい少年と少女が手を取り合つて訪れてこれを困つてゐる人に上げて下さいと狀袋に白銅、銅貨を混じへて一圓五十錢を入れて寄附して來たが右の少年と少女は市内沙河口京町山田達吉氏の長男、長女で霞町小學校三年生の勝美君と同二年生の綾子さんの兄妹で狀袋の中には二人の名で

お正月になつてもお餅もつけない人があるとお父さんから聞いて私達はかわいさうだなアと思つて涙が出ました、これはお母さんからいたゞいたお小遣ですけど困つてゐる人にお餅を買つて上げて下さい

と書いた可憐な手紙が添へてあつたが兄妹は係官から褒められて一寸はにかみながらも嬉しさうに歸つて行つた

師走の街頭を彩る人情美 同情週間のある記錄

滿洲社會事業協會が保育者救濟のため目下施行中の同情週間は各方面の援助により二十一日迄で三千八百圓からの同情金が集まつたが、中には熱心な少女もあり松原小學校六年生水井いよ子さんは親より貰つた小使錢を貯め置いた二圓三十錢をそのまゝ協會へ持參し保育者にあげて下さいと置いて行つた外、遼東百貨店の同情櫃には左の手紙に十圓紙幣を貼布して投げ込んであつた等の寄附者もあつた

奉天の寒に感謝し皇土の愛を享けひつゝ貴き先輩父祖の後を承けて日毎に私等の業を勵み、今や前途に輝く希望の新春を迎へんとする時、親愛なる市民諸君中に御不幸な方々が居られますことを同情に堪へません

主催者御中　一青年

滿鐵本社の同情袋 五百個もある

滿鐵の歳末同情週間の同情袋は二十日現在で本社だけで五百六十四袋七十三圓二錢集まつた

屋内ゴルフ場

連鎖街のアカマツ商會は今回愛宕町二番地に移轉目下東京大阪に於て大好評を博しつゝある本格的のインドア、ゴルフ練習場を開設することゝなつた

安樂椅子

鬼將軍多門中將大連滯在中の挿話…二十日夜宗像某といふ三十年輩の一人風の男一乳兒を抱いて遼東ホテルに將軍を訪ふた、高木副官から來意を訊いて不取敢會ふことにした將軍、相手が女ならば陣歿兵士の遺族とも思はれるが男ではサツパリ譯が分らぬ。

……◇……

宗像某は恐る\/言ふ「實はこの子供は今年の正月三日錦州陷落後出生しましたので一番乘りの閣下の武勳にあやかるつもりで名を多門と命けました就ては甚だ申兼ねた次第でございますが此子の前途の爲め一筆御認め願ひたいと存じまして……」

……◇……

將軍はそこで當の依頼は一切謝絶してゐるからと御守札を贈ることにし嬰兒の頭を撫で「早く大きくなつてエライ人間になれよ」と人情味豐なところを示めして辭した。

……◇……

旅順の官民招待會席上、宴後の喫茶室で座談に巧な將軍前後の此物語を面白可笑しく披露した後呵々大笑して曰く「でも、新聞記者連に關係のないことだと思つた時にホツトしたよ」と

蜜柑輸入が新記錄へ 四十萬箱豫想

雪崩こんで來る蜜柑、今年は恐らく四十萬箱を突破するだらうと觀測されてゐる、十六日香港丸が七千六百八十箱、十八日うすりい丸が二萬二千六百箱、二十日ばいかる丸が一萬八百二十箱そして二十二日入港あめりか丸で九千七百箱これ等が引續き奥地に吸ひ取られて行く内地における作品は紀州物が二割許り減つてゐるが今年は四國、富山、山口、廣島、長崎物がずつと增えてゐる今日までの入荷は約十八九萬、珍しいのはこのあめりか丸で鮮鬪物が少し許りあるが鮮を混じへて來た、大阪商船靑木輸入係主任は語る

この二、三年減りましたよ、それは内地の相場が年末と共に急によくなつたのが原因らしいです、でもこれからの船も、舊正前はまた一段の多量入荷があると信じます、恐らくこのシーズンは四十萬箱を突破して記錄を作るでせう

兩驛客貨取扱當分中止

洮索線懐遠鎭および洮昂線索東の兩驛では二十二日から當分の間旅客、貨物の連絡取扱を中止することゝなつた

落着かぬ鮮女 警察を困らす

哀れな鮮人少女といふので世の同情を集めた金君子(一〇)はその後近江町の去る商店に子守として働いてゐたが、どうも氣が落つかず廿一日早朝から又警察への風呂敷包を抱たまゝ水上署を訪れ「よう大阪に行かせて下さいよう」と築原保安主任の首ツ玉に抱ついて放さない、そして何といつても聽かず只大阪に行かせて下さいやうの一點張り、年末で忙がしいのに朝の八時から正午頃まで主任に書類へ目も通させない程で、これにはさすがの警察も手を燒いたらしい

新義州の稅關ギヤング 容疑者捕はる

新義州稅關ギヤングは元稅關の給仕現滿鐵蘇家屯保線區傭員で鹿兒島縣生れ久原直志(一七)と目星をつけ新義州警察署山田司法次席は廿一日夜蘇家屯に急行同人を引致し二十二日夜押送歸新の筈、久原は廿一日朝安東着、人力車で新義州に赴き勝手知つた稅關に闖入再び安東に引返し十一時四十分の列車で蘇家屯に歸つたものらしい【安東電話】

滿鐵托兒所のクリスマス

クリスマスに相當する市内滿鐵托兒所の夢祭りは左記の日取りで施行する

▲二十二日 日の出町托兒所▲二十三日沙河口托兒所▲二十四日播磨町托兒所

なほ今年の夢祭りは第六回目で例年のごとく童話劇や唱歌などあり集まつた兒童に對する贈り物もする筈

寫眞

(上)敵彈より怖ろしき寒氣と戰ひつゝ興安の村落に据付けた無電班(下)物賣りまで滿洲國旗を立てゝ喜ぶ海拉爾市民

父 定次郎儀病氣の處療養不相叶二十二日午後零時三十分死去致候間此段御通知申上候
追て葬儀は本二十三日午後三時途中行列を廢し市内聖徳街齋場に於て相營申候
大連市白菊町三四ノ二
十二月廿三日
男 大坪清
妻 キク
守人
親戚友人一同

海と空と (62)

高杉晋一郎作 橋本清史畫

秋來る(二)

「結婚でもさしてしまつたらどうでせうか」

みちは嚢の事を云ひ出してみたが先刻から夫は默つてゐるだけだつた。

以前より夜の外出は少なくなつたが、止んだわけでもなし、相變らず口數は少なく氣づまりな嚢の事を思ふとこのまゝにはして置けないのだつた。この落着きかけた時機に、嫁と職業をあてがつて別居でもさせたら一番いゝのではないかと思つた。さうすれば普通の人間になつて呉れるだらう。

然し夫は默つてゐるだけだつた。嚢に就いては徹底的に無視と無言とを續けてゐるのだつた。どちらかと云へば暢によりも嚢へ期待を持つてゐた父の直感としては彼が期待の方向と全く反對した道へ伸びて行つたと云ふ事は、突然に知れただけに殆ど茫然に近い失望だつた。同時に父としての責任と亜威を與へるべき圏外の世界へ遠くかけ離れた理解の外の世界へ嚢が去つて了つてゐる事を感じた。然し彼はその世界を敢て割いてまで理解しやうとは思はなかつた。自分を必要としないやうな處へ行つた嚢ならあくまでも自分なしに生きて行くがいゝ、さうした頑固な父親の態度に籠つて了つてゐるのだつた。彼は強ひて嚢を追出さうともしない。此の父を父親とする青二才にどんな意味でゞも關心を持つてゐる樣子は見せたくなかつた。そんなむきな所が年寄の彼にまだ殘つてゐるのだつた。或ひは此のむきな性格が彼の今日の地位を築き上げる一つの要素であつたのかも知れない。

みちが辛うじて夫から拾つた返事は「放つておけ」と云ふ一言だけだつた。

切りあげ處を知つてゐるみちはそれ以上は追はなかつた。然しその「放つておけ」が鞏い力で云はれてゐるのを知つてゐた。あと二三度も口數を置いては持ち出せば必ず、お前のいゝやうにしろ、が出るに違ひないと思つた。

彼女は獨り心中であれこれと嫁の心當りを考へ始めてゐた。暢を措いて嚢の結婚を先に纏めると云ふ事は順序では無かつたが、今の場合仕方がないと思つた。そんな事には割に拘泥しないだけの都會生活に順應して來た彼女には出來てゐた。

いざ結婚をさせるとなれば、少くも大連では朝日奈家へならば幾らでも希望者があるだらうと見込は立つた。暢に對しては既に幾度かの談があつたやうに次男の嚢だからそれほどではないにしても嚢が望んで嫁を寄越しさうな家は幾つも思ひ當つた。幸ひに嚢の論職の理由は世間には滅多にはなつてゐず、少し健康を損ねた位にいつの間にかなつてゐるらしかつた。然し、みちは矢張大連からは嫁を選びたくなかつた。所詮は寄り集まりの植民地で、表面的な社交の中から迂濶に縁を拾ふ氣にはなれなかつた。彼女は故郷の遠い親戚などの中から幾人かの候補者を立てゝ見るのだつた。夫の縁者の方には年頃の娘は一人もゐなかつたが、みちの遠縁には可笑しい程澤山ゐた。彼女は不明瞭な他の家庭より縁者を遡つて求めるがいゝやうに思つてその多くの親達の一人一人を思ひ浮べる中に心で手を拍つやうに彼女にひたとぶつかつて來る顔があつた。さうだつた、どうしてこの顔を忘れてゐたらう、と思ふ程だつた。それは彼女の縁續きの中では最も不幸な家の娘で、氣だてのやさしいよく氣の行き屆く容貌も決して惡くない、彼女の趣時代的な觀念からは非の打ち所もない娘だつた。その娘は、彼女が五年前、久し振りに日本へ遊びがてらに歸つた時まだ少女だつたその頭にもうはきはきと立廻つて彼女に最も快よく役立つて呉れた娘で、彼女はその時から此の娘を嚢か暢のどちらかへ欲しいものだとふと思つた事があつたのだつた。名前は美代子だつた。さう、と彼女は自分の思ひ附きに自ら滿足して考へた。嚢のやうな子にはあの優しい、さうして賢しい娘がきつと氣に入るのだ。

第十四回 滿日特選碁戰

相先先番 増淵辰子三段 藤原業治三段

—【12】—

●二二一 ソ七 ○二二二 ツ四
●二二三 ニ十六 ○二二四 ニ十七
●二二五 ハ十七 ○二二六 ロ十七
●二二七 ロ十二 ○二二八 ロ十三
●二二九 ハ十一 ○二三〇 イ十四
●二三一 ヘ十九 ○二三二 ホ十九
●二三三 ト十九 ○二三四 ニ十八
●二三五 チ十 ○二三六 カ五
●二三七 ワ六 ○二三八 ヌ七
●二三九 ル六 ○二四〇 ワ十五

新刊紹介

▲**文藝倶樂部**(新年號) 女給哀史(川口松太郎)讀人ビル(川上三太郎)若海(平山蘆江)チンドン屋後生樂(寺尾幸夫)恩讐仙臺味噌(木村哲二)深林中の白骨(津川公治)仇討腕試し(小島健三)地獄の戀(北川冷二)春を待つ人々(佐藤紅綠)大岡政談お花榮三郎(邑井貞吉)おくま忠八(神田伯龍)玉照善次郎(金龍軒玉英)悲しいお惚言(正岡容)母性愛一代記(南部僑一郎)等の讀物、寄席氣分初笑ヴァラエテーにはさり(中村進治郎)大東京行進曲(つくだや銀魚、つくだや小銀魚)カボン紐育落ち(村山有一)パー・近代色(サトウ・ハチロー)嘘つき彌次郎(正岡容)養鶏ローマンス(徳川夢聲)パラ/\事件(辰野九紫)昭和八年大當り戀愛八卦(北條太郎)花柳迷信緣起禁厭燈籠(東山三吉)年末、年始詐欺要心記六篇、漫輪ゴッシプ八篇、附錄に別册としてサトウハチロー編の「現代流行小唄大全」がある(定價五十錢、發行所東京市日本橋區本町三丁目九番地博文舘)

▲**日の出**(一月號) 附錄には「十二偉人を語る」十二人の申分のない顔觸れで殊に松岡洋右氏の「山縣有朋公を語る」は近來の快文章である」第二附錄「開運の秘訣」は科學的開運法で新しく人間の機微に觸れてゐる「國際三人將棋」は將棋界に新紀元を劃する新考案の競技である、漫畫家を動員した「講談落語大會」や「新年大宴會」のレヴユー化、興味の深い「魔の北氷洋探檢記」「國際聯盟に絡る秘密」等がある、小野賢一郎氏の「貞操の陣」は身の上相談小説である、更に特輯として「愛と出世の三重奏」「舞臺に結ぶ戀」などがある「舞臺道と人間道」は苦勞人曾我廼家五郎の淡味掬すべき世間話として推奨したい、菊池寛、加藤武雄、大佛次郎こいふ大家連の轡をならべての出場は盛觀連載の名作品と愈々佳境に入り息もつかさず讀了させる(定價六十錢、發行所東京牛込天來新潮社)

▲**ソウエート聯邦事情**(十二月號) オッワ協定と英ソ關係(小山)コルホーズ使用土地の確立(三島)一般需要品の補充生産問題(内山)ソ聯鐵道運輸の現狀(高橋)滿蒙協定改訂の氣運動く(古田)滿ソ國境問題考(古澤)その他五十錢大連滿鐵本社露西亞事情調査會

▲**鷲**(倉田潮作) 本紙に嘗て連載小説を掲載今名のある人、作品集の第一輯である、收められたものは鷲(昭和五年の作品)は報知新聞に掲載されたもの、嘘(大正十五年作)雜誌「太陽」掲載、或る農夫の素描(大正六年作)婦人發表、焼饅頭(昭和五年)報知新聞掲載(定價十錢發行所東京市牛込區早稻田鶴巻町三十八番地時代社)

▲**東亞經濟研究**(第四號) 生產力より見たる日滿經濟關係(作田莊一)唐末以前の草市(曾我部靜雄)大阪の對支關係(澤村幸夫)西康問題について(西山榮久)支那における銅貨及び其鑄造(有本邦造)廢元改元問題の檢討(米澤秀夫)印度支那の國民運動と社會運動との交流(向井章)支那爲替の特質と倫敦銀塊相場(二宮丁三)經濟の開發と農業(宮脇賢之介)定價五十錢、發行所山口高等商業內)

▲**昭和八年廣告年鑑**(萬年社編輯廣告年鑑) 昭和八年版が發行された、同書は大正十四年創刊、年々全部に亘つて改版し今年は第九回目の刊行であるが、名實共に廣告人必備の好資料との定評がある、全體を廣告大觀、新聞總覽、雜誌總覽、廣告實務、廣告調査、廣告名鑑の六篇に分ち何れも豐富な內容を收めてゐる、大觀篇は內外廣告界最近一年間の主なる事項を紹介し、新聞篇は內地刊行紙四百四十、臺、樺、鮮、滿刊行紙六十、海外發行邦字紙三十二、雜誌篇は二百三十二誌を收錄して最新の內容を記し、なほ新聞篇に於ける最近一年間に於ける各地新聞社の催物と外人の見た日本の主要新聞紙との兩記事は廣告人のみならず新聞經營並に關係者にも一讀の要があらう、實務篇は多數の內外優秀文案を掲げた外に、萬年社主催第二回定期廣告講座の講演槪要、ペンデイ版の利用法、新刊英、米廣告圖書の解題並に日本廣告圖書總目錄を收めてゐる、なほ廣告關係法規の解說と條文とに多くの頁を割いてゐるが、廣告取締の嚴重になりつゝある今日特に注意すべきである、調査篇は斯も新しい各種の市場統計と新聞廣告行數統計並に圖表と共に滿洲國に關する諸統計を以て滿たされてゐる、この非常時を乘切るには廣告の活用が第一番である、本書の如きは廣告活用に缺くべからざる好參考書と云ひ得よう(發行所大阪高麗橋株式會社萬年社定價金一圓八十錢、書留送料金十五錢、臺樺鮮滿金四十二錢)

けふの放送

大連 JQAK

十二月廿三日

▲午前六三十分 ラヂオ體操第二
▲午前七 同第一
▲午後七時 ニユース
▲支那語劇「先づ言葉より」大連神明高等女學校三倉洋子外六名
▲狂言「宗八」同恩智美佐子外二名
▲童話「サンタクロースのお家」同中川正子
▲對話劇「逃げて來たお人形」二場、場景及時、人(時)クリスマスの數日前(所)東京(人)芳子(富豪の令嬢)尋常六年生、松(芳子の家の女中)十七、八歳、かず子(細民階級の娘)尋常六年生、かず子の母三十歳位、其の他神樣、フランス人形、伊太利人形、支那人形、南洋人形(場景)第一場芳子の家の門前及邸內、第二場かず子の家、明星少女會、石丸東子、矢橋文江、土橋つる、三井たま子、倉井多惠子、三田榮子、河井マサ、伊藤美代子
▲浪花節「佐倉義民傳」林左門
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK

十二月廿三日午後六時卅分

▲講演(廣島より)「國力の根源」廣島文理科大學教授文學博士清原貞雄▲音曲(七時)吹き寄せ、富士松ぎん蝶▲放送舞臺劇(七時二十分大阪より)「菅原傳授手習鑑吉田社頭車曳の場」配役、藤原時平(嵐吉三郎)舍人松王丸(實川延若)梅王丸(坂東壽三郎)櫻丸(中村鶴車)杉王丸(中村茂十郎)金棒曳次郎父(同茂太郎)他に家來大勢、竹本連中、太夫竹本岸太夫、三味線豐澤團信、囃子三葉會社中▲連續講談(七時五十分)「羽子板娘」終席大島伯鶴